

平成 1 1 年度
手話通訳者養成講座
報告書



秦野市聴覚障害者協会

2000年5月 提出

目次

1 . 序文 -----	1
2 . 受講生名簿 -----	2
3 . 出欠状況一覧 -----	4
4 . 手話通訳試験受験状況 -----	4
5 . 年間スケジュール -----	5
6 . 講座実施日一覧 -----	6
7 . カリキュラム説明 -----	7
8 . 講座実施報告 -----	9

付録

- 1 . 手話通訳者養成講座規約
- 2 . 「手話通訳者養成講座」募集案内
- 3 . 「平成 1 1 年度神奈川県手話通訳者養成講習会」案内

目次

1 . 序文 -----	1
2 . 受講生名簿 -----	2
3 . 出欠状況一覧 -----	4
4 . 手話通訳試験受験状況 -----	4
5 . 年間スケジュール -----	5
6 . 講座実施日一覧 -----	6
7 . カリキュラム説明 -----	7
8 . 講座実施報告 -----	9

付録

- 1 . 手話通訳者養成講座規約
- 2 . 「手話通訳者養成講座」募集案内
- 3 . 「平成11年度神奈川県手話通訳者養成講習会」案内

1. 序文

手話通訳者養成講座は、平成8年度からスタートした。

神奈川県知事認定の手話通訳者試験への合格をめざす為の講座である。

本年度は、当養成講座から初の合格者を出すことができた。

今日、聾者の基本的人権の保障に手話通訳は欠かせない存在である。

聴覚障害者にとって、手話通訳は情報保証、コミュニケーション保証への橋渡し役である。

見えない障害者である聴覚障害者の福祉は理解されず、聴覚障害者の福祉は「コミュニケーション保証」および「情報保証」であることもなかなか理解されていない。

一目で分かる他の障害者と比べて聴覚障害者に対する福祉の理解は大きくおこなわれている状況である。

聴覚障害者にとって福祉は自ら勝ち取る歴史であり、この手話通訳者養成講座も聴覚障害者自身がその必要性を鑑み自ら始めたということと同じものである。

手話通訳の必要性が一般化しはじめたのは1960年代（昭和35年）代になってからである。それ以前には、社会の一般的な問題とはなりえず、行政の側にも手話通訳に関する認識は薄いものであった。

また、「手話ができること」と「手話通訳ができること」の区別への認識が明確でなかった。

今日、手話通訳は、高度に専門性を有する職業であるとの認識も徐々に高まってきている。

平成11年は、聴覚障害者を差別していた公正証書遺言（民法969条）および相続法が改正され、手話通訳を介することで公正証書遺言の作成が可能となった。聴覚障害者、手話および手話通訳者が社会へ広く認知されてきたことの証であろう。

幸いに秦野市から当講座の必要性を理解頂き、平成10年度からは委託金がでている。大きな朗報であるとともに、更に聴覚障害者への理解、手話通訳者に対する理解が市民へ広がることを願ってやまない。

これまでの経過

平成8年度：手話通訳者養成講座スタート

平成9年度：手話通訳者と合同で運営（講座回数：年間16回）

平成10年度：講座回数：年間20回

秦野市から養成講座に委託金がでる（H10,H11年度）。

平成11年度：講座回数：年間20回

初の合格者がでる

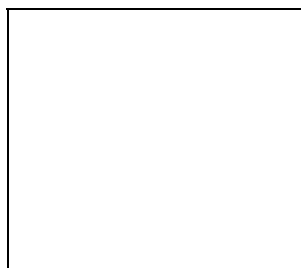
平成 11 年度 手話通訳者養成講座受講者名簿

平成 10 年度からの引き続き 5 名

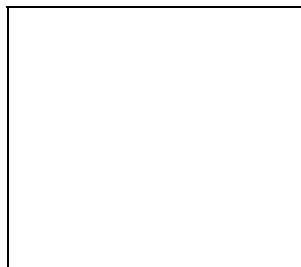
平成 11 年度新規受講生 6 名

計 11 名

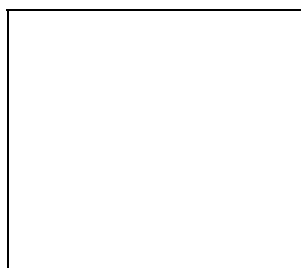
1. 平成 10 年度からの引き続き 受講生



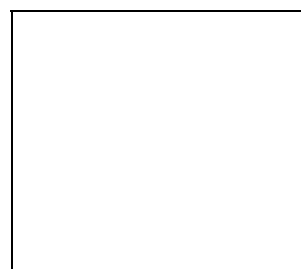
(1) 北村冷子
〒258-0018
足柄上郡大井町
FAX 0465-



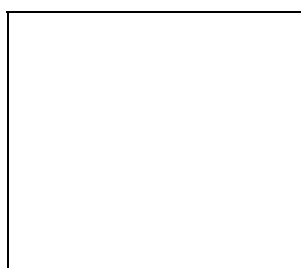
(2) 永島優子
〒259-1134
伊勢原市
FAX 0463-



(3) 生川玲子
〒259-1317
秦野市
FAX 0463-



(4) 福田元子
〒259-1143
伊勢原市
FAX 0463-



(5) 眞館光枝
〒257-0031
秦野市
FAX 0463-

2. 新規受講者

(6) 重田 彰子
〒259-0142
中井町
FAX 04565-

(7) 杉本 菊子
〒250-0055
小田原市
FAX 0465-

(8) 田村 亜紀
〒257-0048
秦野市
FAX 0463-

(9) 中村 たや子
〒250-0054
小田原市
FAX 0465-

(10) 森下 まゆみ
〒250-0875
小田原市
FAX 0465-

(11) 八坂 悟
〒229-0037
相模原市
FAX 090-

3.出欠状況一覧

講座	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20		
No.	氏名	4/12	4/26	5/10	5/24	6/7	6/21	7/5	7/19	8/2	8/9	8/30	9/6	9/20	9/27	10/4	10/18	10/25	11/1	11/8	11/15	出席回数
1	北村 冷子																					20
2	永島 優子							x		x												18
3	生川 玲子																					20
4	福田 元子								x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	8
5	眞館 光江				x					x												18
6	重田 彰子								x		x			x	x				x			15
7	杉本 菊子				x	x		x														17
8	田村 亜紀										x					x	x	x	x	x	x	14
9	中村 たゆ子				x	x		x					x	x	x				x	x		12
10	森下 まゆみ					x				x									x	x	x	15
11	八坂 悟					x		x	x	x								x	x			14
	出席者数	11	11	11	8	10	8	10	8	8	7	8	10	9	8	8	9	8	5	7	8	

4.通訳試験受験状況

4.1 神奈川県手話通訳者試験 (平成11年11月13日)

No.	氏名	神奈川県手話通訳者試験			
		受験資格	申込	受験	結果
1	北村 冷子				-
2	永島 優子				-
3	生川 玲子				-
4	福田 元子		-	-	-
5	眞館 光江				-
6	重田 彰子	-	-	-	-
7	杉本 菊子	-	-	-	-
8	田村 亜紀	-	-	-	-
9	中村 たゆ子	-	-	-	-
10	森下 まゆみ	-	-	-	-
11	八坂 悟	-	-	-	-

(注) 神奈川県手話通訳者試験は、事前にろうあセンターの手話通訳者養成コースに合格しないと受験できない。

最終結果：

神奈川県手話通訳者試験合格者 1名

5. 年間スケジュール

「手話通訳者養成講座」は、4月から11月までの期間に計20回実施している。
年間スケジュールは以下のとおりである。

平成 11年	2月	平成11年度 手話通訳者(士)養成講座の募集案内を配布 (配布先: 秦野市聴覚障害者協会会員、手話サークル)		
	3月	3/20 平成11年度 手話通訳者(士)養成講座申込み者面接 (保健福祉センター、秦野市聴覚障害者協会役員が実施)		
		手話通訳者(士)養成講座(全20回)		
	4月	4/12、4/26	5/18 ~ 5/28 神奈川県手話通訳者養成講習会応募期間 6/1 ~ 7/31 第11回手話通訳士試験申込期間 10/3 手話通訳士試験(1次試験) 11/13 神奈川県手話通訳者試験 11/28 手話通訳士試験(2次試験)	
	5月	5/10、5/24		
	6月	6/7、6/21		
	7月	7/5、7/19		
	8月	8/2、8/9、8/30		
	9月	9/6、9/20、9/27		
	10月	10/4、10/18、10・25		
	11月	11/1、11/8、11/15		
	12月	反省、来年度打合せ(月1回)		
平成 12年	1月	反省、来年度打合せ(月1回)		
	2月	反省、来年度打合せ(月1回) 平成12年度 手話通訳者(士)養成講座の募集案内を配布 (配布先: 秦野市聴覚障害者協会会員、手話サークル)		
	3月	反省、来年度打合せ(月1回) 平成12年度 手話通訳者(士)養成講座申込み者面接		

6. 講座実施日一覧

平成11年度

手話通訳者養成講座の予定表

場所 健康福祉センター(第2会議室)

午後6時45分から8時15分

(反省会8時15分～9時)

テーマ	日程日	担当者	講師		読	聞	テ-ブ	通訳
自己紹介	4月12日	千田	嵩(良)	長南		○	石渡	
	26日	亀山	千田	柄沢	○		成川	長南
趣味	5月10日	嵩	大津	石渡		○	新沢	
	24日	原	嵩	成川	○		長南	新沢
ろう学校	6月7日	蔵原	嵩(良)	長南	○		成川	石渡
	21日	桐生	千田	柄沢		○	石渡	
労働	7月5日	蔵原	千田	石渡	○		長南	成川
	19日	原	—	成川		○	新沢	
ニューメディア	8月2日	嵩	亀山(常)	長南		○	石渡	
	9日	原	嵩	柄沢	○		成川	長南
	30日	千田	原	石渡		○	新沢	
福祉制度	9月6日	桐生	原佐登美	成川	○		長南	新沢
	20日	蔵原	河原	長南	○		成川	石渡
	27日	嵩	原	柄沢		○	石渡	
ろうあ運動	10月4日	嵩	渋谷	石渡	○		長南	成川
	18日	桐生	寺沢	成川		○	新沢	
	25日	蔵原	桐生	長南		○	石渡	
今年のニュース	11月1日	桐生	河原	柄沢	○		成川	長南
	8日	千田	嵩(良)	石渡		○	新沢	
	15日	亀山	—	成川	○		長南	新沢

受講者資格

【下記の①、②、③の条件を全て満たす人】

- ① 手話通訳者(士)試験を受ける意志のある人
- ② 聾啞者と日常会話が不自由なくできるレベルであること
- ③ 秦野市聴覚障害者協会の賛助会員

7. カリキュラム内容説明

講座カリキュラムは、神奈川県ろうあセンターが行う「神奈川県手話通訳者試験」の試験内容に合わせて行っている。

1. 講座種別

(1)聞き取り通訳

(2)読み取り通訳

2. 講座の進め方

講座は、ろうあ者講師1名、健聴者の講師1名で行っている。

「読み取り通訳」の講座の時は、別に手話通訳者が1名つき、受講生の読み取った内容(音声語)を手話で、ろうあ者講師に伝える。

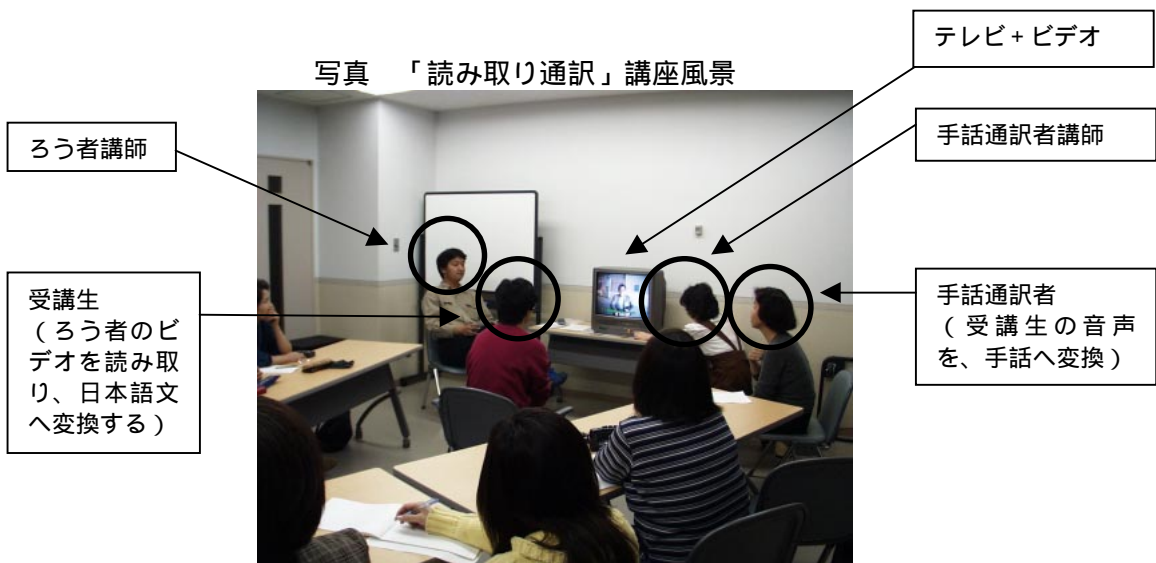
表 講座種別の説明

No.	種別	内容
1	聞き取り通訳	<p>講師が予め日本語の文をカセットテープへ吹き込んでおく。 受講生は、カセットテープの内容を聞き手話に変換する。 講師二人が、受講生の手話をチェックする。</p> <p>聞き取り通訳時のビデオ撮り： 昨年度の反省会で、受講生から聞き取りの時の自分の手話をビデオでみてチェックしたいとの声があった。平成10年度は、3回実施した。</p>
	使用教材・機材	<ul style="list-style-type: none"> ・「テーマ」別に、日本語（音声語）を吹き込んだテープ ・カセットデッキ、ビデオカメラとモニター（ビデオ撮りのとき）

写真 「聞き取り通訳」講座風景



2	読み取り通訳	ろう者の手話をビデオテープに録画しておく。 (テーマごとに録画、音声は入っていない。) 受講生は、ビデオを見てそれを音声日本語に変換する。 講師二人が、受講生が正しく手話を読み取っているかチェックする。 ろう者の講師には、手話通訳がついており、受講生の読み取った内容を通訳する。
	使用教材・機材	・「テーマ」別に、ろう者の手話を撮ったビデオテープ ・ビデオデッキ、モニター



8. 講座実施報告

講座1 実施報告

			担当者 千田	
日時	4月12日(月)PM6時45分~8時45分	講師 嵩(良), 長南	通訳者 -	
テーマ	聞き取り「自己紹介」	出席数	11名	欠席数 0名
ねらい				テープ担当 石渡
	時間	学習内容及び指導方法		備考
	6:45	1. 2つの文章を6つに区切り表現してもらう 2. 今回は昨年度から引き続き講習会に参加している受講生に表現してもらい、やり方を見てもらうことにした 真館 1分25秒 福田 1分50秒 生川 1分		
		の表現ののち、文章を配布し、嵩(良)が説明。長南補足説明。 、 、 通して嵩(良)が表現(文章にこだわらず表現してもらう)		
		休息		
		北村 1分25秒 永島 1分10秒 真館 1分 、 、 に同様 嵩(良)説明。長南補足説明。 、 、 嵩(良)表現してもらう。		
	8:15	終了		
反省 評価	8:15 - 8:45 反省会			
	<ul style="list-style-type: none"> ・時間があつたら、残りの人達にも表現してもらう予定だったが、時間が足りなかった。 ・テープの音が聞きにくかった。 ・新しい受講生にはテープの音を聞いて、表現したことがない人がいるようなので、今回の文章をテープ吹き込みして練習するように話しておいた。 			
確認事項	<ul style="list-style-type: none"> ・全体をレベルアップするのではなく、あくまでも合格者ができるように指導することを目標とする。 			

① 私は、昭和 22 年京都の山城村で生まれました。
 私が生まれ育ったところは、牛がのろのろと歩き、その後ろに追いついたおんぼろバスがこれも道の狭さに追い越せず、とうとうエンコしてしまう。そんなのどかな田舎でした。

② よく遊びました。鬼ごっこ、かくれんぼ、めんこ、ビー玉、石蹴り、ちゃんばら^{ぼと}ごっこなどをして遊びました。近所の子供たちに囲まれて楽しかったあの遠い日々が、今でもかすかに思い出されます。
 ところが小学 3 年生の終わり頃、先生が言ったのと違うページを読んではみんなに笑われる。突然、立ち上がり、ドーンと友達から笑われるようになりました。

先生も友達も、そして私自身がおかしいと思い、母に連れられ病院に行きました。医師は「扁桃腺のところを切れば、もとのようによく聞こえますよ。」と言ったそうです。手術室もない普通の診察室^{まぶ}のいすに手足を縛られ、目隠しされ手術が始まりました。のどに赤チンをいっぱいつけて、のどを麻痺させての手術。一時間ほども続いたでしょうか。ひたすら耐えて一日入院して帰宅しました。
 けれど、結果はやはり、先生の話も友達の話もしっかり聞き分けられず、聞きにくくなる一方でした。

③ かって悪がきどもに囲まれて、得意の絶頂になって遊びまわっていた私の生活は、さびしく、苦しいものに変わっていきました。先生からも「キョロキョロガサガサやめなさい。君は聞こえないから、先生の話がわからないのは分かっている。しかし、学校は君一人のためにあるものではありません。少しは静かにしていなさい。」と言われるに及んで、私は生きていることすら苦痛でしかありませんでした。

④ ろう学校の生活は充実した毎日でしたが、不満が心の中にくすぶりつづけるようになったのは、高等部 3 年の終わりごろだったでしょうか。遅遅として進まない授業。加えて一般教科時間の少なさ。中間テスト、期末テストになると試験問題を黒板に書いて「予習」がなされる異様な風景。勉強よりも手に技術を、という教育が優先し、英語は高校一年で打ち切り、宿直明けの先生が酒くさい息を吐きながら朝礼に出てくるなど、疑問を感じるようになりました。仕事を辞めたい、と言う相談で頻繁にやってくる先輩の姿がありました。

先生が私達に話される話は、

⑤ 「君達の先輩は、小さな洋服屋や織物屋で、朝は早くから深夜まで、5 期間は辛抱して腕を磨かなければ、生活できる十分な給料はもらえない。」
 「人の嫌がる仕事でもなんでも、ハイハイとやらなければ、かわいがってもらえない」
やる必要-そつてふいと
 「ロボットのように不平不満を言わず、黙々と働かなければ、辞めてくれと追い出されてしまう」
 「君達も辛抱強い人間になって、人からかわいがられるようにならなければならぬ」
 私はそんな話を聞くたびに、暗澹たる気持ちにならざるをえません。

今のままでは、私も先輩と同じように、ロボットにならなければなりません。しかし、先輩はこうも話してくれました。

⑥ 「聞こえないことや、ろうあ者だからということだけを理由にし、ロボット扱いをしたり辛抱が足りないと首を切ったり、ろくに給料をはらわないという、こういうように、人が人を差別することからくる辛さは、耐えるべきではない。それは君達が解決していかなければならないものだ。君達はそのためにこそ勉強しているのではないか。」
 このことから私達は、「何のために学ぶか」を生徒会で取り上げ、みんなで考え始めたのです。

講座 2 実施報告

			担当者 亀山
日時	4月26日(月)PM6時45分~8時45分	講師 千田、柄沢	通訳者 長南
テーマ	読み取り「自己紹介」	出席数 11名	欠席数 0名
ねらい		テープ 担当 成川	
	時間	学習内容及び指導方法	備考
	6:45	教材は2人分のビデオ(A、B) これを、(A)3人、(B)2人に区切って読んでもらった ・(単語読み、テープ吹き込みは省略)	
		(A)-1 「岡田さんの自己紹介」...真館 (A)-2 「岡田さんの自己紹介」...永島 (A)-3 「岡田さんの自己紹介」...生川 各々終了後、千田より説明。柄沢補足説明。	
		(A)-1~(A)-3 終了後に質問受ける	
		2回目 (A)-1 重田、(A)-2 杉本、(A)-3 矢板 各々終了後、千田より説明。柄沢補足説明。	
		(B)-1 「引地さんの生い立ち」...北村 (B)-2 「引地さんの生い立ち」...福田 各々終了後、千田より説明。柄沢補足説明	
		2回目 (B)-1 中村、(B)-2 田村、(B)全体 森下 各々終了後、千田より説明。柄沢補足説明	
	8:20	終了	
反省 評価	8:20 - 8:45 反省会		
	<ul style="list-style-type: none"> ・時間的に厳しい ・レベルに差がある時に、まだまだ人のために長く時間をさくべきか、合格しそうな人に集中してしまってもいいのか?に迷った。 ・今回はビデオが2本作れなかったのも、他の人に確認してもらえなかった。平成11年度用のビデオの画像が悪く、内容的にも合わなかったのも、急遽他のテープを探すことになりまわりの人や担当、受講生にも迷惑をかけてしまった。 ・新しい人にも「2回目に」ということで読んでもらったが黙ってしまう人もいた。 ・文章が難しかったのか、技術が落ちたように思う 		
確認事項			

「岡田さん」

私の名前は、岡田ひさしと申します。

生まれつきの 3うあ者です。 (生科2から)

(26も) 生まれた場所は、今の中国、昔は満州と言いました。

この上海で生まれました。 (私の) 父は、仕事の

関係で満州へ行き、その時私が生まれました。

その後戦争が始まる時日本へ帰りました。(帰国)

戦争中は家にじっとしていました。(解説します、(27))

その後(6)7才の時、日本 3うあ (3うあ 口話)

学校へ入学し、そこで (暮らす) (成長) すごしました。

学校では先生達は皆、"手話禁止、口話が必要"

ということに (殺業21) 口話を使いました。

(手話と口話のは) 本当は苦しかったので、友人とは内証で

手話で話していました。勉強が始まると、

口話を使う という事が (卒業するまで) ずっと続きました。

1/5

日本 3うあ (3うあ 口話) 学校で、小学部6年(41~46)
(27) 中学部 3年(42) 高等部を卒業しました。

その後、初めて就職したのは 紳士服・

(ミン、和裁) 洋裁の仕事でした。

20年(4)近く働きました。

(その後) 洋裁の仕事は時間的に (不便) 不規則 (大変)

なので、(やめ) 転職しました。

今は 東芝(という会社) (入) 仕事をしています。(続17)

今年で 8年目になりました。(東芝会社の中) 社中では

健聴者 (3うあ者?) と会話が できるの、全部 (ほとんど)

筆談をする人が 多いです。口話のできる 3うあ者もいます。

私は今、川崎市、多摩区に住んでいます。

多摩区 聴力障害者協会の 会長を つとめています。

昨 (その上) 上部組織の 川崎市 聴力障害者協会の

幹事をしています。(その) 幹事というのは、例えば

理事会の出席者数を 確認し。(出席できるか)

発表する仕事です。

(また 手話サークル) 川崎市の 多摩区の ミゾノグチの 駅

あたりの (2) 開か (2) いる) 手話サークル クローバー に通って

健聴者に 手話の (講師) 指導をしています。

(講師) 勉強のあとは、丸井のフドコートに集まって

交流 (会) をし 楽しく 話をしています。健聴者は

3うあ者との 交流 (を 通し) を 手話が 上達 しています。

幹事 → 出席者 以上
お金の 調査 → 議長へ
挙手の 確認

3/5

「引地さん」

1/2

私の名前は引地といいます。よろしくお願ひします。

川崎に住んでいます。(個人の流小) <自己紹介したいとお話をしたい
思います。(小さい時) 川崎で生まれ育ちました。

川崎市に 邦 3つ学校が あっせんしてあす。

私の(父の兄達)親せきが住んでいる 横須賀には
3つ学校が あると 連絡が ありました。

昭和14年 4月、横須賀 3つ学校に入学し。

その後 (正統?) 日本とアメリカの戦争が始まり、
アメリカ軍機の爆げまのおそひがあつたので。

宮城 3つ学校に 転校しました。(家へ引越せ)

(仙台) 宮城 3つ学校で 高等部 (3年) を卒業しました。

就職の爲に、川崎へ(戻)りました。(川崎会社に入った)

そこから (今迄) 仕事を つづけ 25年間 勤めました。

今、川崎市 聴覚障害者協会の 老人部長を しています。

2/2

(今後の見とおし)

=将来の 展望としては.. 3つあ協会の中 (にも)

高齢者が 増えて いきます。

(心配、生活、ヤケル、協力) 生活の面などの心配があります。

医療とか、ボランティアに ける 援助とか.. 病気などで

夫婦のうち どちらかが せつなりました (1人暮らしの老人は)

時は 生活に 不安 (心配) があるので。(3つあ老人専用の)

老人ホームに入つて 暮らし (何が 楽なのでは) と思います。

今後、(3つあ老人専用の) (老人ホーム建設の) 計画を

お求め 頑張つていこうと 思っています。

講座3 実施報告

				担当者 嵩
日時	5月10日(月)PM6時45分~8時45分	講師 大津、石渡	通訳者 -	
テーマ	聞き取り「趣味」	出席数	11名	欠席数 0名
ねらい		テープ担当 柄沢		
	時間	学習内容及び指導方法		備考
	6:45	大津さんの趣味についての文章を3つに区切って使用 A...1分20秒、B...1分42秒、C...2分07秒		
		A... 生川、森下 大津解説 田村、杉本 大津表現する		
		B... 福田、北村 大津解説 中村、重田 Bを通して大津 表現する		
		C...永島、真館、矢板 大津説明		
	7:50	休息		
	7:55	永島、生川、福田、北村、真館 1つ又は2つの文を表してもらおう		
		2回目 (B)-1 中村、(B)-2 田村、(B)全体 森下 各々終了後、千田より説明。柄沢補足説明		
	8:20	終了		
反省 評価	8:20 - 8:45 反省会			
	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい人はテープでの練習を養成講座で初めてという人が多く、今回は、 の人を見てもらって、解説をして、文章を配って、その後に表してもらった。 ・今回は同じ単語を2度続けない様にということをテーマにした。 ・来週はテープ、カセット、耳栓をもってきてください。 			
確認事項	<ul style="list-style-type: none"> ・レベルの差がありすぎるので、来年度の面接試験はもう少し厳しくチェックする必要がある。 			

平成 11 年 5 月 10 日

私の趣味は 読書と旅です

小学校低学年のころ 耳が聞こえなくなったので 人と話をする

より 本を読んでいるほうが好きでした

学校へも本を持って行き 授業そっちのけで本を読んでいた

先生も 今日静かだと思ったら本を見ている、騒ぐよりまし

と 黙認していたふしがありました。

活字に飢えていて、家にある本を片っ端から読み、

まだ小学 5・6 年生だったのに、小島政次郎の「人妻椿」を読ん

だ記憶があり、内容も 50 年以上たった今でも覚えています。

防空壕のロウソクの下や トイレの暗がりでも読んでいたので

目を悪くしたのも そのせいではないかと思っています。

母も 本好きな私のために、知人宅へ行くと、何冊かの本を借り

てきてくれました。姉の女学校の教科書も 興味をもって読みま

した。特に音楽の本に載っていた歌詞は 今でも覚えていて

一人で口ずさむときもあります。戦争中でしたので戦記物が多く

戦後は廃棄にされたり 黒く塗りつぶされました。

読めない漢字は字画辞典でしらべて読んでいました。

いま こうして読み書きが出来るのは、むかし 自由に本を読ま
せてくれた 母や姉達のおかげだとありがたく思っています。

旅のほうは 自分でお金を稼ぐようになってから 一人旅をよく
しました。宮城県の幼なじみに会いたくて 2泊3日の旅もしま
したし、一人で北海道を旅したのも いま 一人で旅が出来ない
歳になって 懐かしく思い出します。

昔はよかったよかったと言うのは 年寄りの繰り言とよく言いま
すが 私実感している今日この頃です。

社員のころは 気の合った人同士で能登半島や伯耆大山 北陸
方面 徳島の阿波踊りなど 誘い誘われあって出かけました。

50 を過ぎて山の会に入り、中央アルプスの駒ヶ岳や 尾瀬などの
山々に登り、自然の雄大さに心を打たれ、山で食べるおにぎりの
おいしさは、景色をおかずにしてまた格別なものがあります。

高い山はもう無理なので 低い山にきりかえ、そろそろ温泉のほ
うに興味を変えようと思っています。

講座 4 実施報告

				担当者 原
日時	5月24日(月)PM6時45分~8時45分	講師 嵩、成川	通訳者 柄沢	
テーマ	読み取り「趣味」	出席数	8名	欠席数 3名
ねらい				テープ担当 長南
	時間	学習内容及び指導方法		備考
		ビデオ2本用意した ・小松さんビデオ AとBに2分割 ・橘川さん C		
	6:45	Aを全員で一斉に読み各自テープに吹き込む(2分) 皆の声が止まりがちな部分 成川 チェック 嵩 手話表現 再度Aを全員で の続きに吹き込む。 を再生し読み取り状況っチェック		
		ビデオBも、同様に ~		
	7:35	休憩		
	7:40	C 同様に ~		
	8:10	成川 A, B, C通して読み取り		
	8:20	終了		
反省 評価	8:20 - 8:45 反省会			
	<ul style="list-style-type: none"> ・一つ一つの単語にとらわれず、状況表現が出来ることを目的とする。 特に小松さんは早く、繰り返しが多いのですっきりした日本語にする ・各自のテープは自宅で復習、チェックする。 ・趣味に関しては経験していないことは読み取るのは難しいので是非多種類のビデオ教材を用意して欲しい。 			
確認事項	<ul style="list-style-type: none"> ・受講生の底上げを目的としない。 ・試験方法など 「ゆり」「ろうあセンターだより」に載っているが、今年度初めて受講した方たちは正確な情報をもっていないようだ。 ・今年度は聴講のみで一次試験の受験をしない受講生がいるようなので面接の時に受験についての確認が必要。 ・来年度の講座日程表には県の試験についての日程を入れる。 			

5 / 2 4 読み取りビデオ
手話 日本語へ変換した原稿

小松さん(1)

私 以前 まで 川崎 居る 生活 し
かし 引越す 秦ノシ 居る 空気
良い ので 考える 始める 歩く ウ
ォーキング

二人で歩く 始める 完了 最初 歩く
寂しい 思う 私 家 傍ら 女 健聴
女 手話 できる (差す) 相談 始め
る 去年 9月 頃 から 毎朝 5時
位 女 健聴 待つ 会う 毎日 二人
で歩く

空 朝 明るい 空気 心地よい 二人
で歩く 毎日 慣れる 会話 一人 時
間 長い 思う しかし 会話 時間
スムーズ あっという間 楽しい しか
し 1

朝 空気 よい 心地よい 空気 しか
し (エへ) 徐々に 10月 11月 位
寒い 近づく 成る 時 休む休む し
ばらく 間 今 起こす(もう一度) 2
月 位 毎日
以前 暖かい 時 起こす (もう一度)
始める 以前 朝 変わる 午後 3時
から 暖かい 彼女 相談 OK 承認
一緒行く 以前 まで 朝 時間

1時間 以下 しかし 今 2時間 二
人で歩く 会話 無 無い 川 毎日
二人で 歩く 会話 心地よい 良い
空気 良い しかし 比べる 朝 良い
しかし 寒い 為 午後 3時 位 2
時間 二人で歩く 会話

私は以前川崎に住んでいましたが、秦野
に越してきて空気がきれいなのでウォー
キングを始めました。

最初は、一人で歩くのは寂しいと思い近
所の女性、健聴なのですが、手話が少し
できます。彼女と話して、去年の9月頃
から朝の5時位に待ち合わせしていつも
二人で歩いています。

天気の良い朝は空気もおいしく会話も弾
みます。
一人だと長いと思う時間も話をしながら
だとあっという間にすぎます。

朝はさすががしくてよいのですが、10
月、11月と寒さが近づいてきた頃しば
らく休み、2月頃暖かい時に再び始めま
した。

以前は朝でしたが、今度は午後の3時頃
暖かい時に彼女と相談し一緒に歩いて
います。
ウォーキングは気持ちが良いです。

朝歩いていた時は1時間以下でしたが、
今は2時間話をしながら水無川の河川敷
を歩いています。
朝は気持ちが良いのですが、寒いので午
後3時位だと2時間位話をしながら歩く
ことができます。

(2)

きっかけ 以前 から マラソン 好き
思う しかし 以後 ない しかし 引
越す 空気 よい 考える 歩く 良
い 思う しかし 犬 散歩 見渡す
うらやましい 思う 自己 考える 始
める 時 一人 歩く 寂しい みたい
隣 会う会う 彼女 引越す 間もな
い 始める 会う 時 相談 承認 頂
く 楽しい 二人 同じ ウォーキング
歩く 心 良い 始める 完了

きつかけとしては、以前マラソンをした
いと思っていたのですが、その後機会も
なく秦野に越してきて歩くのも良いかな
と思っていました。犬の散歩を見かける
とすらやましく思いました。
最初一人で歩くのは寂しいと思い、引越
越しては間もないころに会った彼女と相
談し二人で一緒に歩いています。

もう一つは生け花。
越してきて結婚後間もない頃、この教
会に通っていた時ある女性に会いました。
彼女は秦の会で一年程手話を学んでいま
した。

教会に通っている彼女から、生け花はど
うかと誘われました。
私は毎日家に居て暇だし、やってみよう
と思いました。無理かな?とも思いま
した。手話でのコミュニケーションもな
いし・・・でも運良く手話のできる人
と会ってお花も習える、手話での会話もで
き楽しく1カ月に2回第2第、4木曜に
通い始めました。

お花の中間は健聴者ばかりで聞こえない
のは私一人、コミュニケーションもとれ
ず教室が終わるとすぐに帰っていました。
そんな様子を彼女たちがみてかわいそう
だと思い手話を覚えたいと嬉しいことを
言ってくれました。

脇 置く 2つ目 花 生ける (生け花)
引越す 結婚 以後 間もない ここ
(差す) 協会 通う 時 彼女 (差す)
以前 彼女 (差す) 秦の会 手話 通
う 有る 1年 完了 時 居る 最初
会う
教会 通う 彼女 (差す) 会話 花 生
ける 良い どう? いわれる 私 か
まわらない 家 毎日 家 居る ひま
花 行く 最初 難しい 思う 生ける
時 手話 (コミ) ない しかし 彼
女 手話 できる 居る よかった 会
う 花 生ける 学ぶ いただく 手話
会話 通じる できる 楽しい 熱意
毎日 一ヶ月間 2 第2 第4 木曜
花 生ける 通う 始める 完了 2
グループ 周り 花 生ける 周り 健
聴 多い ろう 一人 しかし (コミ)
慣れる ない 寂しい 生ける 完了
すぐ帰る 完了 時 女性たち かわい
そう 気持ち 考える みたい 手話
覚えたい 始める いわれる いわれる

(3)

本当 かまわない 嬉しい 思う 花
同じ 会話会話 手話 (エへ) 徐々に
手話 覚える (コミ) できる 楽し
い 会話 最初 花 通う 止める 思
う しかし 彼女 先生 大丈夫 皆
手話 がんばる 言われる 一緒 花
生ける 同じ(ながら) 以後 時間 1
時間 位 完了 コーヒー 時 会話
交流 できる 楽しい ので 止める
思う ない 続ける 趣味 残る 完了
毎日 花 生ける 完了 すぐ 帰る
心地良い 生ける 時 主人 両親 来
る 見る 時 心地よい 言われる 私
嬉しい 有る

お花同様会話をしながら、手話も上手に
なり楽しく会話をしています。最初教室
を止めようかと思ったのですが、先生か
ら「大丈夫、皆手話頑張るから」と言わ
れました。
花を生けるのは1時間位でその後お茶を
飲みながら交流ができ、楽しいので止め
ることなく続いています。
いつも教室が終わり家に戻るとすぐ生け
直します。
それを主人の両親が来たときに喜んでく
れるので私も嬉しいです。

橘川さん(1)

私 名前 キツ川 トオル 言う 生活
場所 二宮町 有る 私 何 趣味 い
くつか 有る有る 1(まず) 以前 若
い時 山登る 趣味 大好き 有る 1
(指折る) 他 スキー (指折る) 釣
り 色々 有る

1 話す 山 テーマ 話す 有る 私
以前 北丘丘 (アルプス) 行く 完了
1 最高 魅力 槍ヶ岳 登る 完了
それ 目的 違う 槍 登る 続ける
大キレット 続ける 北オ高 登頂 一泊
登る 下る 前(差す) (おく) オホ高
登る まで 完了 帰る 上 下る 成
功 しかし

天気 良い 成功 3 4 間 晴天
続く 良い 1 何 1 心配 何 槍
槍 タケ 下る 山小(ヤ) から 大キ
レット 間 行く 考える 岩々 心配
沢山 岩々 私 (よたよた) 歩く 考
える (ころびそうに) 歩く 成功 北
オ高 絶壁 登る

下見る 深い(差す) 落ちる 危ない
登る 成功 山小(ヤ) 立つ 良い 高
さ 私 こわい 仮 転落 行く 死ぬ
思う しかし 気持ち 注意 成功 登
頂

そこ から(下方へ) 一泊 (差す) 北
オ高 まで 山小(ヤ) 泊まる 日の
出(あき) 赤 空 染める 赤 明る
い 日の出 良い空 成功(よかった)
時間 早い 5(七) から 食べる 完
了 6 日の出 歩く 明るい 成功

橘川透と申します。
住まいは二宮町です。
私は趣味がいくつかあります。
若い時は山登りが大好きでした。
他にはスキーや釣りなどがあります。

今日は山の話をしします。
以前北アルプスに行きました。
一番ひかれるのは槍ヶ岳。そこに登
りました。でも目的は登頂ではなく、槍
ヶ岳の山頂から大キレットを通り、北穂
高に、そこで一泊し奥穂高に行く、そし
て帰りは上高地にです。

天気も非常に良く、3日4日と晴天が続
きました。
その中で一つ心配だったことは、槍ヶ岳
の山頂より少し下ったところにある山小
屋から大キレットの間が険しい道で、大
きな岩がごろごろあり、あぶない思いを
しながら注意して行きました。
そして北穂高の絶壁を登る

下は深い谷で落ちてしまいそうです。
ようやくのことで山頂の山小屋に着くこ
とができましたが、もし転落したら死ん
でしまうと思いいして登りました。

そこで一泊、北穂高の山小屋で一泊をし
ました。そして日の出。
空を赤く染める朝焼けがみごとです
朝5時という早い時間に朝食を済ませ6
時、日の出と共に歩きます。

(2)

雲 1 ない 明るい 下る 道 差す
(おく) 高(おくほだか) 差す ホ
高 まで 最高 登る 旗 記念 撮る
撮る 良い 明るい 行った 差す か
ら(下方へ) 花々 一面 眺める 美
しい 遠い まで 眺める 一面 美し
い 心地よい 完了

下る 前オ高 登る 完了 帰る 上
(こう) 地 まで (必死に) 歩く 4
時間 歩く 歩く 時間 間に合わない
バス 最後 間に合わない 歩く 歩く
居る(やすむ) ない 続ける 歩く 歩
く 成功 4 まで 無事 それ以前
つく ホッ 完了 座る 疲れる バス
まで 眠る まで 島々 まで 乗り換
え 電車 乗り換え 松本 差す それ
以前 体 臭い 汚い(手打つ) 松
本シ 差す 温泉温泉 美しい 完了
完了 松本 帰る 完了

そこから前穂高に行き、帰りは上高地まで
いく
必死に歩いて4時間
最終のバスに間に合わないで休む事も
せず歩き続け、なんとか最終の4時のバ
スに乗ることができました。
バスの中では疲れて眠ってしまいました。
終点の島々で電車に乗り換え、
また松本で乗り換えるのですが、衣服も
汚れているので思いついて松本市内の温
泉に入り身綺麗にして松本から帰ってき
ました。

講座 5 実施報告

			担当者 蔵原	
日時	6月7日(月)PM6時45分~8時45分	講師 嵩(良)、長南	通訳者 石渡	
テーマ	聞き取り「趣味」	出席数	11名	欠席数 0名
ねらい				テープ 担当 成川
	時間	学習内容及び指導方法		備考
		ビデオ 橘川さん A, B, C 祖父江さん A, B, C, D に分ける		
	6:45	橘川さんビデオ 真館 A 生川 B 北村 C 各々終了時に、嵩 説明		
		新受講生に単語読みをしてもらう 森下 A 重田 B 中村 C 嵩説明		
	7:30	長南 A, B, C 読み取る		
	7:45	祖父江さんビデオ 田村 A 矢板 B 永島 C 福田 D 各々終了時に、嵩説明		
	8:05	皆一斉に読み取る 嵩 品川聾学校について説明		
	8:10	長南 A, B, C, D 読み取る		
	8:20	終了		
反省 評価	8:20 - 8:45 反省会 ・2つのビデオともゆっくりで、読み易いものだったが思ったより読めなかった。			
確認事項	・実力の差がありすぎる。来年度からは面接をもっと厳しくして欲しい。面接用のビデオに今回のものを使いたい。			

6 / 7 読み取りビデオ
手話 日本語へ変換した原稿

品川 ろうあ(ろう)学校 幼稚(園)から
通う 通う 続く 高3 まで 太田
ろうあ(ろう)学校 新しい 建つ 分離
高校 だけ 建物 品川 ろうあ(ろう)学
校 育ち 中 違う 高校 高3 9月 々
引越す 々 中(学部)小(学部)幼稚(園)
そのまま 高校 だけ 引越す 々々
新しい 建物 心地良い 勉強 行なう
完了 しかし 残念 短い 一年 ない
9月 引越す から 3月 卒業 完了
短い 残念 思う ある 以前 幼稚(園)
母 一緒 案内 通う 々 慣れる 以後
私 一人 通う 私 実家 川崎 電車
行く 大井(町) 降りる 歩く 品川
ろうあ(ろう)学校 建物 勉強 有る
経過 行なう 完了 中1(中学部1年生)
から 体育 クラブ 私 趣味 バレー
ボール 活動 続ける

品川ろう学校に幼稚部から高3
まで通いました。太田ろう学校が
新築されました。
高等部だけの学校です。
高3の9月にその校舎に移りまし
た。
中学部、小学部、幼稚部はその
まま残り、高等部だけが移りまし
た。
新校舎で気持ち良く学びました
が、残念なことに一年足らずの短
い期間。9月に移り、翌3月に卒
業と短い間で残念に思います。

幼稚部の時は、母に連れられ通
い、後に私1人で通いました。

私の家は川崎ですので、電車で
大井町まで行き、そこから歩いて
品川ろう学校へと通いました。

高3 6年間 バレーボール 続ける
バレーボール 行う 有る(た) 各地
関東 また 色々 試合 行う(た)
私 小1(小学部1年生) から 小6
まで 休む ない 通う 々 誉める(拍手)
い だく 賞状 いた だく 手話 あまり
ない 口 だけ いつも 使う 有る 先生
(も) 口 一生懸命 読み取る わからない
そのまま 続ける 有る 手話 私 少し
覚えたい 思う 他 先輩 友達 交流
少し 見る 読み取る 少しづつ 覚える
々々 有る 家の中(でも) 母
手話 言う 難しい 差す 母 口
話し掛ける 手話 思う 母 ダメ
学校 も ダメ 口 手話 ない 有る
完了

中学部1年からは、体育クラブ
で、好きなバレーボールを高くま
で6年間続けました。
関東など各地での試合もありま
した。
小学部1年から6年迄は休むこ
となく、皆勤賞を頂きました。
手話はあまり使わず、いつも口
話だけでした。先生も口話で、そ
れを一生懸命読み取ります。分か
らなくても、そのままの状態でし
た。
私は、手話を少し覚えたいと思
い先輩や友達との交流のなかで、
手話を見ながら少しずつ覚えてい
きました。
家でも、母は手話は使わず口話
で話してきました。
私に手話をと思いしましたが、母
も学校もともに手話は禁止で口話
だけ、手話は使いませんでした。

こえには 私 名前 そ ぶ え 言う
良い 願う 手話 で 表現 祖父江
祖父(指す) おじいさん おじいさん(動作)
祖父江 え 指文字 え 良い 願う
今日 話 テーマ 何 ろうあ 学校
ついて 簡単 手話 話す たい 思う

私 前 高校 時 ろうあ 学校 について
話す たい 思う
まず その 前 神奈川県 中 4つ
ろう 学校 ある 4の1つを指す 横浜
ろうあ 学校 2つ目指す 平塚 ろうあ
学校 3つ目指す 横須賀 ろうあ 学校
4つ目指す 私 卒業[た] 学校 川崎
ろう 学校
今 ビデオ 撮る (指す) 彼 も 川崎
ろうあ 学校 私 1(つ) 後輩 良い
願う

ろうあ 学校 場合 普通 学校 違う
幼稚(部)小(学部)中(学部)高(等部)
合わせる 1つ 建物 理由 人数
少ない ので 一緒 で 全部(大体)
幼稚(部) から 高等部 まで
全部(大体) 100人 ぐらい いる
私 場合 クラス 1クラス 6人 いる
普通 学校 1クラス 40人 ぐら
多い (指す) 私 少ない けれど
運動会 文化祭 いろいろ 行事
幼稚(部)小(学部)中(学部)高
(等部) 一緒 仲良く やる です

今日は 私は祖父江と申します。
よろしくお願ひします。手話で表す
と祖父とおじいさんという手話、えを
指文字で表します。
ろう学校について簡単に話したいと
思います。

ろう学校の高等部の頃について話
したいと思います。
神奈川県にはろう学校が4校ありま
す。横浜ろう学校、平塚ろう学校、
横須賀ろう学校と私が卒業した川崎ろ
う学校です。
今ビデオを撮っている彼も川崎ろう学
校で私の1年後輩です。
よろしくお願ひします。

ろう学校は、普通校と違い幼稚部、小
中、高等部がひとつの校舎の中にありま
す。
生徒数が少ないからです。幼稚部から
高等部までの生徒数は大体100人ぐ
らいです。私のクラスは6人でした。
普通校の1クラスは40人ぐらいと多
い。ろう学校の1クラスは少ないけれ
ど、運動会、文化祭、いろいろな
行事を幼稚部、小、中、高等部で一
緒に仲良くやります。

勉強 方法 何 手話 もちろん ダメ
また 手話 できる 先生 一人 他
いない ほとんど 口話 口話 もし
何(どうしても) 分からない 時
黒板 書く(指折る) 身振り 3つ
方法 で コミュニケーション やる
です
あと クラブ (健聴)普通 学校
クラブ 入る 必要 ない OK だが
ろうあ 学校 場合 必要 ない
出来ない 入る 必要 何 理由 言う
聞こえない その ため 情報 必要
知識 必要 また 他 学校 交流 必要
です ので 入る 必要 クラブ 2
分ける 1つ(指す)体育クラブ(もう1
つ指す)文化クラブ 体育クラブ 場合
1つ 入る かまわない また 2つ
入る 入る 2つ 兼ねる OK 文化
クラブ 1つ 入る 必要 (文化クラブ)
1つ (体育クラブ) 1つ 合わせて
2つ または 私 場合 (体育クラブの方)
野球クラブ 陸上クラブ 2つ 入る 文化
クラブ 1つ 入る 必要 (文化クラブ)
中学 時 写真 成長 高校 体育クラブ
同じ 陸上 野球 同じ 文化 将来 ため
料理 入る
とまる あと 何 これ ぐらい かまわない
ですか とまる 終わり 閉じる

授業の時、手話はもちろん禁止です。手話が出
来る教師は一人だけで、他にはいませんでした。
ほとんどが口話で、分からない時は、板書するか
身振りでコミュニケーションをとりました。

普通校では、クラブに入部しなくてもいいので
ですが、ろう学校では入部の義務があります。とい
うのは、聞こえないために情報、知識が必要であ
り、他校との交流が必要だからです。
クラブは、体育クラブと文化クラブに分かれて
います。 体育クラブは、1つのクラブに入部
しても、2つのクラブに入部してもいいのですが
文化クラブは1つのクラブに入部しなければなり
ません。
文化クラブ1つ、体育クラブ1つで、合わせて
2つのクラブに入部するか、または、私のように
体育クラブは、野球クラブと陸上クラブの2つの
クラブに入り、文化クラブは、中学の時は、写真
クラブで、高校は、体育クラブは中学と同じ陸上
野球で、文化クラブは、将来のために料理クラブ
に入ります。

講座 6 実施報告

			担当者 桐生	
日時	6月21日(月)PM6時50分~8時50分	講師 千田、柄沢	通訳者 -	
テーマ	聞き取り「ろう学校」	出席数	8名	欠席数 3名
ねらい				テープ 担当 石渡
	時間	学習内容及び指導方法		備考
		単語にこだわらず手話として表現する。 文章は、伊藤政雄「教鞭をとって」		
	6:50	文章を5分割 真館 生川 北村 福田 永島 一人終わる毎に解説		
	7:20 7:35	プリント配る 休憩		
	7:35	プリントの質問を受ける 杉本 重田 田村 真館 杉本 ・一人終わる毎に解説 ・再度質問を受ける ・全員でテープに全文を表現する。		
		連絡事項など		
	8:25	終了		
反省 評価	8:30 - 8:50 反省会			
	<ul style="list-style-type: none"> ・分かり易い指導方法 どうしたらよいか？ ・適切な表現 どうしたらよいか？ ・上記の点で悩むので担当してこちらもどきどきする。 ・教材(伊藤先生のビデオから取った)が良いと思う。 			
確認事項				

6 / 2 1 千田 柄沢

私は「手まねなどもってのほか！」という時代に、ろう学校で、
厳しい口話教育を受けて育ちました。

しかし同じ学校の中には、ろうの教師の手話による学級もありました。
そこは、聞こえない両親を持つ聞こえない子供が対象の学級でした。
手話を黙認していたのは、家庭での口話教育が出来ない為です。
健聴の両親を持つ私は、口話学級に入らざるを得ませんでした。

まだ子供で、そんな事情の分からない私達が
「先生、あのクラスは手話を使っていて楽しそう。いいなー」と言うと
「何を言っているんだ!!手まねはバカがやるものだ!! 口話が下手で
勉強もできない、そんな奴は手まねのクラスへやってしまうぞ!」
と言われふるえあがりました。同じ聞こえない子供でありながら
「手まねをしているクラスはバカの集まり」という目で見えるようになりました。

しかし私はヘソまがりだったので口話での授業などどうでもいいと
思っていました。授業を抜け出してはブランコで遊んだり、砂遊びをしたり
して探しに来た教師に首根っこをつかまれて連れ戻されていました。
「サボるんじゃない!」と厳しくしかられましたが、それでも何度も抜け出し
手話のクラスを見に行った事もありました。
手話での授業は、見ていて、よく分かるのです。

「話してみたい」と思って近づくと、私の担任が、とんできて遮りました。
そして「あんな子達と付き合っはいかん!」と言われショックをうけました。
同じ学校で学ぶ、同じろうの子供なのに!という思いがありました。
しかしそれでへこたれる私ではありません。その後も教師の目を盗んでは、
何度も手話学級の子達と会って手話を覚えていったのです。

今は世の中も変わってきて、少しずつですが授業に手話を取り入れている
ようです。 口話一辺倒の時代には、発声などを重視するあまり、肝心の
勉強は2~3年、またはそれ以上の遅れがでてしまっていました。学力も
文章力も身につかないまま社会にでて苦しい思いをする事も多かったのですが、
最近のろう学校は、授業は普通学校と同じレベルで進んでいるそうです。

講座 7 実施報告

			担当者 蔵原	
日時	7月5日(月)PM6時45分~8時45分	講師 千田、石渡	通訳者 成川	
テーマ	聞き取り「趣味」	出席数	10名	欠席数 1名
ねらい				テープ担当 長南
	時間	学習内容及び指導方法		備考
		ビデオ 松本さん A,Bに分割 (2分30秒) 猪熊さん A,B,C,D,E (4分) 猪熊さん 参考ビデオ (1分51秒)		
	6:45	松本さんのビデオ 1回目 A 福田、B 北村 ...チェック千田 2回目 A 生川、B 真館 ...チェック石渡		
		猪熊さんのビデオ A 永島、B 田村、C 生川...チェック千田 2回目 A 福田、B 矢板、C 北村 チェック石渡		
	7:30	休息		
	7:35	猪熊さんの参考ビデオ ・全員で各自テープに吹き込む 森下、永島 D,E 真館		
	8:15	終了		
反省 評価	8:20 - 8:45 反省会			
	<ul style="list-style-type: none"> ・突然の担当者の交代は止めて欲しい ・猪熊さんが担当予定だったので、理容について少し話してもらえなかったが出来なくて残念だった。 ・今後の教材の「ろうあ運動」のビデオを2本程用意して欲しい。 ・教材のビデオテープは早目に用意してほしい。 			
確認事項				

7 / 5 読み取りビデオ
手話 日本語へ変換した原稿

<p>松本さん 2年前 大磯プリンスホテル 指す 仕事 アルバイト 通う た 友達 女 一緒 朝 早い 一緒に歩く 仕事 時 夏休み アルバイト 仕事 内容 何 昨日 お客様 泊まる た 部屋 客 帰る から 部屋 きれい 掃除 シーツ セットする から 客くる 入る 仕事 た 給料 もらう 時 いくら 忘れた が 指す 半分 貯金 半分 自分 生活 足りない 品物 買う</p>	<p>2年前に大磯プリンスホテルでアルバイトをしました。友達と一緒に朝早く 歩いて通いました。夏休みのアルバイトでした。仕事は宿泊客の帰った部屋をきれいに整える仕事です バイト料は いくらか忘れましたが 半分は貯金し残りの半分は 不足している生活用品を買いました</p>
<p>去年 夏休み 又 アルバイト 同じ 場所 行く が 私 8月31 まで 仕事 しない 私 まず 8月 お盆 後 から 止めた 他 友達 まで 通う た 私 悪い が 私 先 止めた (その) 時 ホテル 指す えらい 上司 何 私 仕事 雇う 面接 した 結果 内定 もらう た 今年 4月 から 指す 場所 仕事 通う 予定 です 細かい こと まだ 返事 ない ので よく分からない が 4月 から 頑張る 行く 予定(つもり) です</p>	<p>去年の夏休みに また同じ所でアルバイトしました 私は8月31日までは行かず お盆の後 辞めました 友達は最後まで通いました 私は悪いけど先に辞めました 辞めるときホテルの上役の面接を受けましたところ就職の内定をいただきました 今年の4月からそのホテルで働く予定です 詳しいことはまだ連絡をもらってないので分かりませんが 4月から頑張るつもりです</p>

<p>猪熊さん 仕事 内容 私 仕事 内容 何 私 理容師 です 私 歳 16 から 理容 通う 始める た 書く書く 18歳 時 試験 ある 1回目 書く書く 試験 眺める 不合格 残念 2回目 頑張る々 書く書く 眺める 合格 ホッ 又 技術 試験 理容 あった 頑張る 髪切る 結果 合格 ホッ 証書 理容 免状もらう それから 仕事 始めた</p>	<p>私は理容師をしています 16歳から理容の勉強を始めました 学科は18歳の時に試験がありました 1回目の学科試験は(発表を)見に行くと残念ながら落ちていました 2回目は一生懸命勉強した結果合格しほっとしました 次に技術試験もあり 頑張ったかいあって合格しました 理容師の免状をもらいそれから仕事に就きました 就職してから4年目になります 職場は小田原にあります</p>
<p>仕事 始める から 4年目 なる 私 仕事 場所 何 小田原 指す 仕事 ある 私 藤沢市 居る 毎日 1時間 位 通う々 今も 前 苦しい が 今 慣れる 通う (何でもない)ない 前 家 居る どこ 厚木市 通う々 毎日 1時間 以上 通う た それから 今年 2月 から 引越す 藤沢市 引越した が 同じ 時間 同じ 通う 1時間 通う 慣れる ある</p>	<p>私は藤沢市に住んでいますので毎日1時間位かけて通っています 前は大変でしたが今は慣れてなんでもないです 以前は厚木市に住んでいて1時間以上かかりました 今年の2月に藤沢市に引っ越しましたが やはり1時間かかりますがもう慣れてます</p>
<p>仕事 内容 いくつ 4年間 色々 苦しい 経験 ある 例 髭そる 客の顔剃る 眉毛切り落とす アー 失敗 経験 ある 顔を切る た 経験 ある 鼻の穴 チョキン 血が出る 経験 全て 経験 ある そのとき 上司 から 怒られる 毎日 今も 少しずつ 慣れる 上手 なる 髪が 理容 訓練中 です おわり</p>	<p>仕事面ではいろいろと苦い経験があります 顔を剃るときに眉を剃り落とすこともあり 顔を切ってしまったこともあります 鼻毛を整えていて鼻の中を切ってしまうと血が(ふき)でできたこともあります (面接)から毎日のように叱られていましたが 今は慣れて上手になりました (現在技術研修中です マスター (もうけています))</p>

<p>猪熊さん-2 理容 競技 大会 ある 私 いくつか (指す) 参加々 経験 神奈川県 理容 競技 大会 場所 横浜 文化 体育 会館 理容 行う た 620人 選手 皆 集まる 私 (ヘアスタイル を表す…形がカセット) ドライヤー(ブロー) かける やった 最初 ドキドキ カットしながら汗かく あと 最後 結果 80人中 10位 取った 次 全国 競技 大会 ある 場所 どこ 大阪 です その 内容 前 神奈川県 競技 大会 内容 競技 内容 同じ そっくり持ってくる 私 やる クラシカルセット 内容 全国 中から 2位 取る 貰もらう ホッ した (それが) 一番 苦しい 思い出 です 苦しい 思い出 何 毎日 夜 徹夜 練習</p>	<p>理容の競技大会があります 私は何回も参加しています 神奈川県理容競技大会が 横浜文化体育会館で行われました 620人の選手が集まりました 私はクラシカルバックセット部門に参加しました 始めは緊張してドキドキしていましたが 結果は80人中10位になりました そのあと全国大会が大阪でありました 県大会と同じくクラシカルバックに参加し 2位を取ることが出来ました それが一番苦しい思い出です どうして苦しい思い出なのかと言いますが 毎日深夜まで練習していたからです</p>
--	--

講座 8 実施報告

				担当者 原
日時	7月19日(月)PM6時55分~8時55分	講師 成川	通訳者 -	
テーマ	聞き取り「労働」	出席数	8名	欠席数 3名
ねらい		テーブル担当 柄沢		
	時間	学習内容及び指導方法		備考
	6:55	文章を A,B,C と 3分割 杉本 A 重田 B,C 森下 A,B,C 田村 A,B,C 生川 A,B,C 表現上の留意点 数字の表現を正確に 語順の変換のために聞きだめをする		
	7:40	休憩		
	7:50	文章を D,E と 2分割 生川 D 福田 D 北村 E 真館 D,E 表現上の留意点 人物の対比 位置関係		
	8:25	終了		
反省 評価	8:30 - 8:55 反省会 ・聞き取り表現は聴障講師の体験を基に文章化することが多いので講師担当が直前に変更になると対応できない(今回は、成川一人が担当になった)。 ・手話単語、通訳姿勢等、参加聴障者にそのつどアドバイスをもらいました。 表現しているとき、体がふらふらするのが気になる(原)。			
確認事項	・受講生に対して、欠席の事前連絡の重要性を再度確認して欲しい(会場で欠席の連絡を受けたので予定通りに進行できなかった。			

2000年3月卒業予定の大学生のうち、7月上旬までに企業から採用の内定をもらった学生が67.4%に達していることが15日、リクルートの関連会社であるリクルートリサーチの調査で明らかになった。

調査は、約8千人の学生を対象にインターネットを使って実施。内定をもらった割合を性別で見ると、男子学生が72.8%となり、女子学生は58.9%にとどまっている。

就職活動を始めた時期については、3年生の12月までに62.0%が資料請求を始め3年生の3月までに83.2%が興味を持った企業と接触を始めたとしており、いずれも昨年より約1か月前倒しされている。

また、内定を得ても6割近くが依然、就職活動を続けており、リクルートリサーチでは「就職活動のヤマ場は明瞭でなくなってきており、今秋まで長期化する可能性が高い」と話している。

《離職事例から会社も貴重な経験、教訓を得る》

A君は、B君とともにろう学校新卒で入社しました。B君は何事につけてもよくできる方で、A君はB君のようにはいきませんでした。入社後2年のとき、A君がしばしば休むようになりました。上司が家庭との連絡をとり様子を聞き、また訪問して本人と相談を重ねました。A君は、B君と一緒に運転教習所に通っていましたが、B君が順調に免許を取得したのにA君は何回も失敗していました。同僚の眼が気になってストレスが溜まり、家庭内暴力を振うようにもなりました。免許取得の方に意識が集中し、仕事に集中できなくなり、休むようになってしまいました。

会社は、A君が免許取得のため休むことを認めることにしましたが、家族は会社に迷惑をかけること、本人が仕事に集中できないことから退社を申し出ました。会社は、県障害者相談室、学校、聴覚障害者の先輩、家族、本人で3か月間相談や指導をしましたが、退社することになりました。

A君は、退社2か月後に免許を取得し、また他の会社に就職し、その旨報告にきました。この一連の経過の中で、①会社が努力したこと、②他の障害者が本人、会社に協力してくれたこと、③A君および家族とも現在・将来について話し合う機会がもてたこと、④特に障害者の場合、一つの壁にぶち当たったとき、周囲の眼を非常に気にすること、⑤本人、会社ともに、貴重な経験を得たことなど得られたものも大きかったといえます。

講座 9 実施報告

			担当者 嵩	
日時	8月2日(月)PM6時45分~8時45分	講師 亀山(裕)、長南	通訳者 -	
テーマ	聞き取り「ニューメディア」	出席数	7名	欠席数 4名
ねらい				テープ 担当 石渡
	時間	学習内容及び指導方法		備考
		文章1 A, Bに分割 文章2 A, B, Cに分割		
	6:45	文章1(やさしい文章) A 生川手話表現 亀山 - 注意、説明 B 永島手話表現 亀山 - 注意、説明 ・メールの手話指導、・位置関係 亀山 模範手話表現(ろうの手話を使っての表現)		
		質疑応答 A,B全文 北村手話表現 A 森下、田村、中村 B 杉本 に表現してもらう		
	7:30	休息		
	7:40	文章2(難しい文章) A 永島手話表現 長南 - 注意と説明 B 北村手話表現 長南 - 注意と説明 C 生川 手話表現 長南 - 注意と説明		
	8:15	連絡事項など		
	8:25	終了		
反省 評価	8:30 - 8:45 反省会 ・始める前に不安な顔をしないように指導する。 ・何人かの受講生が合格ラインぎりぎりだと思う。 自信をもって表現するよう指導する。 ・全体的にレベルアップしているように思う。 ・位置をきちんと表現して欲しい。			
確認事項				

今年のお正月主人から携帯電話をプレゼントしてもらいました。主人は会社、県の理事の仕事などで忙しく、帰りがおそくなることがあり、私は主人がどこにいるのか心配で、朝まで寝むれない日が多かったのです。ですから主人が、携帯電話を持っていたほうがよいと思い、買ってくれたのだと思います。使い方がよくわからなかったので、友人に教わり、やっと使いこなせるようになりました。携帯電話は便利ですが、緊急の時だけ使うようにし、普段はFAXでやりとりしています。

主人からのメールが主です。例えば会社から

「今日、市役所で福祉課担当者と相談したいと思うが、都合をきいてきて下さい」

とメールが届きます。私から「OKだそうです」と送信すると、また主人から「会社から直接市役所に行きます」というようにメールのやりとりをしています。

また「今日は飲み会に行きますので、寝ていてかまわないよ」というようなメールがきた時は、私も早く寝ることができます。

主人が実家の仙台に帰った時、秦野にいる私とメールで通信でき、本当に便利だと実感できました。

私の生活は携帯のおかげで、とても便利になりました。

東 むつみさんは聴覚障害者で、近くにいる人との会話は、唇の動きで相手の話の内容はわかりますが、見えない相手との会話は長い間できませんでした。東さんの生活を変えたのは、文字通信の出来る PHS でした。ある日、彼女は恋人との約束の時間に遅れてしまいました。これまで二人の待ち合わせは、FAX を使って決めていましたが、遅れてしまうと連絡のとりようがありませんでした。東さんの PHS に、メールが届きました。光と振動で、分かるようになっていました。心配した恋人からのメールでした。東さんもすぐに「今からすぐ行きます、待っててね。」

と、メールを打ちかえました。PHS では、メールが相手に届いたことが、表示されます。1秒間で届きました。すぐにまた彼からメールがかえってきました。二人が実際に始めた3年前は、ポケットベルでメッセージを交換していました。しかし、ポケットベルには発信機能がありません。PHS を買ってからは、お互いの気持ちがあすぐに伝えられるようになりました。PHS は小さな画面ですが、気持ちがいダイレクトにつながり、さまざまなコミュニケーションを可能にしてくれました。また、技術的には音声を変えたり、文字を音声に変換したり出来ますので、将来的には聴覚障害者と視覚障害者が会話をすることが可能になってくると思います。

人と人とのコミュニケーションは、直接会うのが一番ですが、それ以外に携帯電話、テレビ電話などさまざまな方法で出来るようになりました。それぞれ良い面悪い面があるので、相手の気持ちにあわせ、TPO にあった使い方をするのが大切です。東さんは言います。

「寂しい時に、彼にメールを送ると、すぐに返事がきてホッとします。彼が遠くにいるでも大丈夫です。健聴者は電話で会話できます。私の場合は、声と耳が PHS の中にあるのです。」

講座 10 実施報告

			担当者 原
日時	8月9日(月)PM6時45分~8時45分	講師 嵩、柄沢	通訳者 長南
テーマ	読み取り「ニューメディア」	出席数 7名	欠席数 4名
ねらい		テープ 担当 成川	
	時間	学習内容及び指導方法	備考
		ビデオ 村山さん A-1, A-2, A-3 中島さん B-1, B-2, B-3, B-4 に分ける	
	6:45	村山さんのビデオ「携帯電話」 生川 A-1、真館 A-2、北村 A-3 各々終了時に、嵩 説明 2回目 中村 A-1、杉本 A-2、田村 A-3 各々終了時に、嵩 説明	
	7:35	休憩	
	7:45	中島さんのビデオ「最近疑問に思ったこと」 真館 B-1、北村 B-2、生川 B-3、田村 B-4 一人ずつ終わったときにフォロー 2回目 重田 B-1、生川 B-2、真館 B-3、北村 B-4 一人ずつ終わったときにフォロー	
		もう一度全員でテープを見る テープを頭から「？」のところで止めて解説	
	8:15	終了	
反省 評価	8:20 - 8:45 反省会 ・村山さんのビデオの時はまあまあだったが、中島さんのビデオになったら新受講生の方は全然だった。一生懸命やったら継続している人は大丈夫と思う。 ・村山さんも普通に比べてビデオ用にテーマを合わせてわかりやすく話してくれていると思った。 ・中島さんも怒っているところやりとりになると早くなるが、それ以外のところは特に難しくないと思ったが。 ・中島さんの話は早すぎるという声もあった。 ・テーマに合う読み取りビデオがなかったので、中島さんのを使ったが「ニューメディア」では他にどんなものが有ったら良かったか？		
確認事項			

8 / 9 読み取りビデオ

手話 日本語へ変換した原稿

A

ケータイでマツコに話あける たい思うです。	携帯(電話)にかいてケータイで お話ししたいと思います。
(脇) 私名前村山 吉 よろしく頼みます。	私村山と申します。 よろしく頼みます。
今 秦野市 手話サクルの人々 みんな手話 勉強 積極 勉強 いたして 心から ありがとう 言う	秦野市の手話サクルの皆さん 積極的に手話の勉強をして いたって心からお礼申し上げます。
私 住所 生れた所 海老名市 住んでいる。	私は海老名市に住んでいます。
お話を 言う とおり ケータイ マツコ で(指す) 話し入りたい思うです。	お話を 言う とおり 携帯(電話) にかいての 話に 入りたいと 思います。
昔 Fax あり 本生活 とて 便利 利用 できる。今 33歳者 みんな ほとんど Fax ないが、 同じ感じ 持っている います。	以前は Fax (1:お2) 本に 生活が 便利 になりました。 今では 33歳者 のほとんどが Fax を 持っています。
でも 3年 2年 2年前 から ケータイで マツコ できる。 33歳者 使う よう なる お1 便利 になりました。	しかし、2年前 から 携帯(電話) も 普及 しています。33歳者 使う よう になり、お1 便利 になりました。
私 役員活動 時 家(24時) 何 Fax Fax 夜 書 書 Fax OK	私は 役員活動 の 際 家では 夜 Fax を 書 送る 事が できます。

でも 仕事 中 思いました あ。 家 帰り Fax 書 送る 待つ 時間 1日 1日 なる。	しかし 仕事 中に 何か 思いました 時 家に 帰り Fax を 送る こと により その 日 1日 が 無駄 になって います。 返事を 待つ
ケータイ ケータイ 場合、仕事 中 ケータイで マツコ できる 前 比べる 非常に 便利 になりました。	しかし 携帯(電話) の 場合は 仕事 中 にも 連絡 が とれ 以前 と 比べ 非常に 便利 になりました。
電車 中 ども ども ども ケータイ できる になりました。だから 非常に 生活 便利 になった。	電車 の 中 ども ども ども ケータイ が できる よう になり、非常に 生活 が 便利 になりました。
昔 例 川崎駅 場所 待合 室 以外 子 かわる ども 川崎駅 場所 ない ため、ども 場所 場所 会う 分 かわる 時 ケータイ 今 ども ども ケータイ (送) お1 ケータイ (送) かわる 場所 場所 かわる (お1) かわる 会う 成功。	また、例 川崎駅 2 待合 室 と言ふ (駅 かわる かわる) ない ども 待合 場所 が ども ども かわる 場所 にも 携帯 あり いる 場所 を 知ら せ かわる ども ども 会う 成功 です。
本 当 ケータイ 便利 自覚 しました。 最近 33歳者 ケータイ 持 った 人 かわる 持 った 人 文章 力 持 った 人 だけ かわる 持 った 人 文章 力 持 った 人 又、機械 使 用 分 かわる 人 達 いる かわる 持 った 人 持 った 人 持 った 人 ども ども かわる かわる ケータイ	本 当に 携帯(電話) は 便利 です。 今 33歳者 携帯(電話) を 持 った 人 持 った 人 文章 力 の ある 人 だけ かわる。文章 力 の ある 又、機械 に 強い 人 達 も 多 くな った。 携帯(電話) を 使 用 する 人 は い くら なる 理由 が ある と思 います 持 った 人

使 いたい 男。ども ども 手話 サクル 皆 ども 文章 教 える 力 助 けて もらう たい 思 います。	ども 使 いたい 携帯(電話) を 作 った 男 だ と思 います。
協力 頼 みます。以上 です。 お1	(ども ども) 手話 サクル の 皆 ども ども 33歳者 に 文章 力 を つ ける 手 助 け を いた だ けて ら たい 思 います。
	御 協力 よろ しく 頼 みます。 以上 です。

B - 1

<p>1件だけ 私。テマ最近 サモンあた起きる車です。</p> <p>私 顔見る 男と女 どちらか分らない ですね。</p> <p>最近 切ったばかり カッコイ (右左) ね。 2. 理由ある 切った 理由ある。</p> <p>何 最近 しゃつ ところが 傷く 私 だから 切った 理由です。 男 女 両方 見る 本 (前) 私 女 2 人</p> <p>名前 川 (前) 川崎市 113 中島 総子 アコ 言う 2 人 おく 顔 (顔へ)</p> <p>私 最近 サモン どうか 何、私 113 113 車 使う 私 113 場所 ガソリン 場所 113 通う 前 通う 分かる 懐かしい ですね。</p> <p>と 私 丸前 突然 思わぬ 起る あた 何 皆 聞いて 113 行く 113 思 できる 話した 皆 信じる 2 人 どちら 分らない 2 人 113 話した 2 人。</p>	<p>緊張します。 テマは最近 おかしいと 感じた 事 2 人。</p> <p>私の 顔を見 男と女 どちらか分らない ですね。</p> <p>最近 切ったばかり ですか カッコイ 2 人? 切った には 理由が あります。</p> <p>それは 最近 腹が 痛った というか 傷つた ので 切りました。男、女 両方 見る 2 人 本当は 女 2 人。</p> <p>川崎市 中島アコ と言います。 アコ 2 人 お顔 2 人 します。</p> <p>最近 おかしいと 感じた のは、 私 113 車 を 使った 2 人。ガソリン スタンドも 以前から 同じ 場所へ 行く 2 人 ので 懐かしい 2 人 の 所 2 人 2 人。</p> <p>その スタンド 2 人 丸前に 思わぬ 2 人 事 が あり 2 人 2 人。 2 人 2 人 聞いて 2 人 2 人 2 人。 (話した) 2 人 2 人 信じる 2 人 2 人 2 人 113 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 話した 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p>
--	---

B - 2

<p>ガソリン 場所 (車) 行く 窓下げる 店女 初め 女 2 人 何 言う 2 人 ガソリン 満 お顔、言う。女 2 人 2 人。</p> <p>もう ストア 石油 じつは 灯油 お顔、言う 2 人 2 人 2 人 2 人 私 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 車の中 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 言う 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p> <p>耳 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 書いて 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 何 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 分かる 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 突然 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 言う 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p> <p>何?! 態度 悪い 何?! 聞いて 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 表情 怖い。私 怒る 2 人 2 人 どうして 聞いて 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 男 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 私 も 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 何?! 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p>	<p>ガソリンスタンドへ 車を入ると 最初 女性店員が 来ます。 (どうですか? と 言う ので) ガソリン 満分 お顔、します と 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p> <p>もう ストアの 灯油も 注文 2 人 2 人 その後 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 書いて 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 何か 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 分らない 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p> <p>私は 聞いて 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 と 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 理解して 書いて 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 突然 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 113 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 しました。聞いて 2 人 2 人 2 人 2 人 聞いて 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p> <p>(何ですか、—) 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 悪く 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 怖く 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 私も 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 (聞いて 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 した 2 人</p>
--	--

B - 3

<p>私 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 初め 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 私 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 後、お店 (上げ) 男 探した (上げ) 男 113 2 人 2 人 2 人 待 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p> <p>ガソリン 場所 行く 待た 外 (丸) 男 2 人 2 人 2 人 2 人 雑布 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p> <p>私 怖く 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 言た 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 今 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 理解 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 思う 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 何?! 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p> <p>その人 私 113 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 時 昔 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 耳 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 今、時 2 人</p>	<p>2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 113 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 どうして 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 分らない 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 探しました 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p> <p>スタンド 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 雑布 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p> <p>怖く 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 言た 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 態度 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 最近 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 理解 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 怒鳴 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p> <p>私 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 昔 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 聞いて 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 今 2 人</p>
--	---

B - 4

<p>あと お店 (上げ) 男 2 人 不満 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 男 謝る 2 人 2 人 2 人 2 人 (2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人)</p> <p>仕方ない 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 罪 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 私 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p> <p>思た 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 信じる 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p> <p>その 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 次の 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 (2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人) 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 私 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 今 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p> <p>2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p>	<p>その後 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 不満 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p> <p>仕方なく 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 罪 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 私 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p> <p>今 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 信じる 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p> <p>その (横断 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人) 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p> <p>傷 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p> <p>2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人 2 人</p>
---	---

講座 1 1 実施報告

			担当者 千田
日時	8月30日(月)PM6時45分~8時45分	講師 原、石渡	通訳者 -
テーマ	聞き取り「ニューメディア」	出席数 8名	欠席数 3名
ねらい		テープ 担当 柄沢	
	時間	学習内容及び指導方法	備考
		原さんの携帯電話の文章	
	6:45	北村 真館 生川 永島 順に一人ずつ表現してもらう 携帯に関しては3回目なので、よくできていた	
		原稿を渡して今年入った方にやって頂く テープの長さはゆっくり読んだので 3'20" 森下 八板 杉本 中村 順に表現してもらう 原さんよりコメント	
	7:35 7:40	質問を受ける 休息	
	7:40	「コンピュータは...」の文章	
		A 生川、B 真館 A 北村、B 永島 共にコメント石渡	
		パソコン経験の有無が手話表現にできるので、いろいろな経験が必要	
	8:25	終了	
反省 評価	8:30 - 8:45 反省会		
	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい方は自分でもテープを聞きながらの練習をもっとする必要がある。 ・河原氏と寺沢氏が講師の時(9/20、10/18、11/1)は、講座の開始は 19:00 から 20:30 まで ・10/14 講師変更 橘川 渋谷 ・10/25 講師変更 山野 桐生 ・11/13 が試験日なので、それに伴って日程変更 <ul style="list-style-type: none"> 11/15 11/8 担当:千田、講師:嵩良美、石渡 11/22 11/15 担当:亀山、講師:橘川、成川 11/22 はなし。 		
確認事項			

ニューメディア

去年の春 日本聴力障害新聞に パイオニア(株)から携帯電話が発売されると言う広告が出ていました。

聾者にも使い易そうだし 便利なので必要だと思い購入の申し込みをしました。

それまでの連絡はFAXでしていましたが 外出時に連絡する時は、FAXの設置されている所を探すのに時間がかかって大変でした。その点携帯電話はスカイメールですぐ送信でき とても便利です。妻も携帯を持っていますので「帰りに買い物をしてきて！」とメールが入ったり また私からは「残業」とか「会議で遅くなる」等と連絡できますので安心です。

料金は、毎月2700円の基本料金と メールが1回につき5円です。家族割引があって 妻の分の基本料金は 半額の1350円と割安になっています。

最近 聾者に携帯電話が急速に普及しています。遥か離れた沖縄とでも簡単に連絡がとれ すごいと思います。

コンピュータは 最初は もっぱら計算のためだけに使われていましたが、現在の使われ方はすっかり変わっています。私自身、最近ではコンピュータを計算に使ったことは、ほとんどありません。計算なら電卓でやってしまいます。電卓とコンピュータの違いを理解することが、現在のコンピュータを理解する鍵になります。

一言で言うと、電卓は+とか×とか、人間がキーボードから入れる命令にしたがって動く機械ですが、これに対しコンピュータは人間に指示されなくても命令を実行し、問題を解決できる頭脳です。この大きな違いはコンピュータが命令を記憶できることからきています。命令も数字で表しますから、大量の数字を記憶できる能力があるかどうか、電卓とコンピュータを分ける決め手になります。

25年前、東京大学に入った最初のコンピュータは、記憶できる数字データは3千コでした。専門用語で言うと3KB(キロバイト)でした。これに対し現在発売されているパソコンの記憶容量は64MB(メガバイト)です。1MBは1KBの千倍ですから、現在のパソコンの記憶容量は、昔、東大の宝物だったコンピュータの二万倍と言う事になります。これをワープロや「携帯」代わりのEメールや、広告宣伝ばかりのホームページ検索だけに使うのは、もったいない気がします。この記憶性能をフルに生かす使い方をお薦めしましょう。

その一つは百科事典です。百科事典こそ現在のパソコンの性能を引き出せるソフトだと思います。私は昔から百科事典はよく使う方で、15巻の百科事典を1日何回も引くのには慣れていたのですが、ある時 CD-ROM版を使ってみて「なるほど使いやすい」と一回でこちらに転向してしまいました。

キーボードを打つだけですから きわめて気軽に引けること、関連する項目が一覧表に現れるので、それをクリックするだけで、意味が広がること、それに必要なところだけをボタン一つで印刷できることが、紙の百科事典より優れたところでは。

講座 1 2 実施報告

			担当者 桐生
日時	9月6日(月)PM6時45分~8時45分	講師 原(佐)、成川	通訳者 柄沢
テーマ	読み取り「福祉制度」	出席数 10名	欠席数 1名
ねらい		テープ担当 長南	
	時間	学習内容及び指導方法	備考
		ビデオ 原佐登美さん 3' A, B 高賢治さん 3'25 C、D と分割する	
	6:45	(ビデオ 原さん) A+B 田村、A 杉本、B 重田、A 中村、 B 矢板、A+B 森下 チェック 原、成川 見落としの多い箇所を原さんに表現してもらう A+B 通してテープ流す(テープを持ってきた人は各自録音した)	
	7:25	休息	
	7:30	ビデオ 嵩さん C 生川、D 北村 C 真館、D 永島	
		チェック 原、成川 見落としの多い箇所を原さんに表現してもらう	
	8:00	全体の質疑 参考資料配布説明 「秦野に引っ越してきた時に必要な手続き」 C,D 通してテープ流す(A,B同様各自録音)	
	8:15	終了	
反省 評価	8:20 - 8:45 反省会		
	<ul style="list-style-type: none"> ・手話だけに目がいきまじ口話を見ていない人が多い(原) ・受講者全員が手話通訳を目指しているのか?(原) ・単語はしっかり見えているが日本語に変えるのが難しい 		
確認事項			

福祉制度 問題 (ついて) 話したい 思う
一番 桑野シ 引越ししてくる 場合 必要
手 続き 内容 話す 最初 福祉事務所
行く 必要 モノ 何 印鑑 と (指折る)
身体障害者手帳 (四角) と (指折る) 3つ目
保険証 と 4つ目 銀行通帳 (四角) 4 (各々差
す) 4 です 何 援助 (手当て) 受ける モノ
内容何か 言う 3本 (各々差す) ある 1本目
桑野シ 居る 身体 重い 身体障害 福祉
援助される (手当て) 2つ目 居る (在宅) 福祉
援助される (手当て) 2 3つ目 イ 医療
福祉 援助される (手当て) 3 (各々差す) ある
1つ目 1 桑野シ 居る (在宅) 福祉 援助され
る (手当て) 何か 言う 桑野シ 居る (住む)
人 ノミ いただく 援助される (手当て) 事 (で
す) 障害者 (障害者手帳) 2級 と 3級 と 4
級 3 (です) 1年 2 いただく 出来る 次
2つ目 居る (在宅) 福祉 援助される (手当て
) 言う 何 神奈川県 居る 障害者 (者) だけ
いただく できる 二本目 障害者 手帳 2級
3級 1 同じ 1年間 2 受ける できる 3つ
目 医療 援助 (手当て) 内容 何 言う 一番
建物 病院行く 場合 支払う 場合 領収 桑野
事務所 出す 銀行 振込み 出来る
らしい 1 四角 (枚) 違う 1年間 受ける ま
とめる 提出OK (手合せ) 3 監置く 色々
援助される (手当て) いただく 出来る ある
らしい 完了

桑野市に越してきた時に必要な手続きについて話
します。
まず、福祉事務所に行きます。その時に必要なも
のは印鑑と身体障害者手帳と保険証と銀行の預金通
帳。この4つです。
どんな手当があるかという3つあり、1つ目が
桑野市在宅重度障害者福祉手当で、2つ目は在宅福
祉手当で、3つ目は医療福祉手当で。この3つあり
ます。
1つ目の桑野市在宅福祉手当というのは桑野市
に住んでいる障害者に支給されます。
障害者手帳の2級、3級、4級が該当し、1年間に
2回支給されます。
2つ目の在宅福祉手当というのは神奈川県に住
んでいる障害者に支給されます。
障害者手帳の2級、3級が該当し、先程のと同じよ
うに1年間に2回支給されます。
3つ目は医療福祉手当で。これは病院で支払いを
した時の領収書を福祉事務所に提出すれば、銀行へ
振込まれます。1回ずつではなくまとめて提出する
事も出来ます。
この他にも色々な手当があるようです。

私 名前 タカシ です 生活 場所 桑野シ 今日
テーマ 何 福祉 桑野市福祉制度 問題 (ついて)
話したい 思う 私 今 まで 4年間 色々 ろう
あ運動 ろうあ協会 運動 しました 桑野シ 内
福祉制度 問題 (ついて) 話したい 思う 今 私
ト 桑野シ ろう協 役員 集合 内 1 シ 対す
る 要望 色々 何 やっぱり 手話 通訳 派遣
数 増やす 事 です 理由 何 今 まで 4年間
派遣 数 1年間 150 違う ない 同じ
そこそこ 横ばい 位 足りない 150 言う 会員
大体 50 派遣 数 150 50 ÷ 一人
(あたり) 1 1年間 3 足りない 1年間 一人
3 デ ろうあ ガ 健聴者 並 生活 講演聞く
色々 いただく 出来る カ 言う 少し 難しい
思う 出来る 仮 私 場合 私 夫婦 妻 二人
だけ 派遣 要望 少ない けれど ろうあ夫婦
子供 健聴 居る 場合 やはり 学校 色々 両親
見学 日 とか (2本目) 色々 先生 会う々
話される 会とか (2本) 色々 数 要望 声々
ある 数 いくつ 尋ねる ヲ アル 夫婦 場合
1年間 10 ヲ 位 ある 良い 言われるへえ
一 仮 1年間 10 場合 今 通訳者 3 4人
それ 足りない 今 増やす 必要 ある 思う
とにかく 私 今 目標 1年間 300~400
位 要望 思う 神奈川 内 地域 場合 1最高
すごい 返す それ 1年間 400 ある
それ (差す) 又 大和シ 場合 1年間 300
越える それ へえ 理由 何 尋ねる ヲ
やはり ろうあ協会 ガ 必要 ヲ シ 対する 交
渉々々々 成功 言われる へえ 私 も 今後
9月8日 海 (水曜日) 市役所 福祉課 会う
交渉々 予定 時 強い 要求 要望 増やす 要望
したい 言う 予定 です 完了

高といます。住みは桑野です。
今日は桑野市の福祉制度について話したいと思いま
す。
私は今までの4年間、ろうあ運動・ろう協の活動を
してきました。その中で桑野市の福祉制度について
話したいと思います。
桑野市ろう協の役員の中で市に対する要望というの
はやはり手話通訳の派遣回数を増やすことです。
どういふことかと言います、今までの4年間の派
遣回数は1年間に150そこそこ変わらずにきて
います。150と言うと、会員が大体50人で計算
してみると一人年間3回、わずかに3回ろうあ者が
健聴者と同等の暮らしをする為に講演を聞く等と考
えたと少ないと思います。
私の場合、妻と二人だけです派遣を依頼するの
は少ないのですが、ろうあ夫婦で子供が健聴の場合
学校の父母参観や先生との面談、説明会等、もっと
欲しいとの声があります。
或る夫婦に尋ねると、年間10回あると良いとい
われ、成程と思いました。もし、1年間に10回と
なると今通訳者が4人と少ないので、今後増やして
いく必要があると思います。今の目標は年間300
~400位にして欲しいと思っています。
神奈川の中で、一番すごいのは返すで1年間に40
0件あります。又、大和市の場合も年間300を越
えています。
その理由を尋ねるとやはりろう協が市との交渉で必
要性を強調し、達成したと言われました。
うちも9月8日水曜日に、市役所の福祉課と会い、
話を予定予定です。その時強く要求し、数を増やし
て欲しいと言う予定です。

桑野に引越しして来た時 必要な手続き

「福祉事務所」へ行く。

持ち物

- ・ 印かん
- ・ 身体手帳
- ・ 保険証
- ・ 銀行の通帳 (口座番号)

手当

桑野市在宅障害者福祉手当 (2級・3級・4級)
1年に2回 銀行口座に振り込まれる (9月・3月)

在宅重度障害者等手当 (2級・3級)
神奈川県に来たら1年後 手続き可能。
1年に2回 銀行口座に振り込まれる (7月・12月)

医療

重度障害者医療 (2級)
桑野に来る前の所で手続きが済んでいる(継続)して受け
られる。
新規の場合 手続きをしてから1ヶ月から有効
病院で支払いをした時 領収証をもらいそれを
福祉事務所に提出する。(1年間 一回のみ)
保険の医療費分が口座に振り込まれる。

講座 13 実施報告

				担当者 蔵原
日時	9月20日(月)PM7時00分～9時00分	講師 河原、長南	通訳者 石渡	
テーマ	読み取り「福祉制度」	出席数	9名	欠席数 2名
ねらい				テーブル担当 長南
	時間	学習内容及び指導方法		備考
		ビデオ 河原さん 1. 介護保険制度 A,B 分割 2. 手話通訳派遣制度 A,B 分割		
	7:00	1. 介護保険制度について (1)A. 北村 B. 永島 読み取り (2)A. 杉本 B. 森下 読み取り (3)ビデオを区切りながら、詳しく手話の説明 (4)A,B 全体を北村 読み取り (5)介護保険制度の問題点を説明(河原) (調査項目、コミュニケーション、サービス事業者選択)		
	7:45	休息		
	7:50	2. 手話通訳制度 (1)A 真館 B 生川 読み取り (2)A 矢板 B 重田 読み取り (3)ビデオを区切りながら詳しく説明 (4)A,B 全体 田村 (5)昨年7月に厚生省から出された手話奉仕員養成派遣事業を手話通訳者養成派遣事業の加付について説明		
	8:30	終了		
反省 評価	8:30 - 9:00 反省会			
	<ul style="list-style-type: none"> ・初めてこのような方法で教えたが、やり方はよかったと思う。ビデオの内容をもう少し工夫し、細かい説明を漏りこんだほうが良かったと思う(河原) ・簡単すぎると思ったが、意外に読み取れず驚いた。知識があればもう少しスムーズに読み取れたと思う。 ・初めて会う人の手話を読み取るのは難しい。河原さんの手話は話が続いてしまうので、一つの手話をおとってしまうと読み取れなくなってしまう。手話の繰り返し、区切りがないので、かえって難しい面がある。 ・読み取りが上手と思っていた人達が読めなかったのでショックを受けた。 			
確認事項				

9 / 20 読み取りビデオ
手話 日本語へ変換した原稿

今晚は
 皆 わかる 思う が 来年
 4月 から 介護 保険 制度
 始まる それ いろいろ 問題
 たくさん ある 聴覚 障害者
 について 問題 たくさん ある
 なか 大きい 2つ (指す)
 ある 思う
 1つ (指す) 介護 状態
 調査する 時 正しい 聴覚
 障害者 こと 知る 上で
 介護 必要 かどうか 調査
 出来る どうか 問題 と
 調査 人 (指す) ろう 人
 質問 時 コミュニケーション
 問題 ある
 2つ目 介護 サービス 契約
 時 正しい 会社 その
 サービス 団体 (指す)
 調べる 選ぶ 出来る どうか
 情報 ない ので よい
 サービス 会社 それ 選ぶ
 こと できない それ 問題
 起こる ある
 また サービス 契約する 後
 サービス 受ける 時 ろうあ
 者 ので 手話 できない
 人々 来る 介護 うまく
 できない 問題 起きる 心配
 起きる ある 他 いろいろ
 問題 いっぱい ある それ
 対して ろう 協会 など
 変える ように 交渉 努力
 いく ある

今晚は
 皆さん、ご存知と思いますが、
 来年4月から介護保険制度が始ま
 ります。制度には多くの問題点があ
 ります。聴覚障害者に関する問
 題もたくさんあります。
 その中でも大きな問題点は2つ
 あると思います。
 介護状態を調査する時、聴覚障
 害者を正しく理解した上で、介護
 が必要かどうか(要介護)の調査
 ができるかと言う問題と、調査員
 がろう者に質問する時のコミュニ
 ケーションの問題があります。

 2つ目は介護サービスの契約をす
 る時、サービス事業者を正しく選
 択することができるかどうか。
 (ろうあ者は)情報はいらない
 ので、サービスの良い事業者を選
 択できないと言う問題が起こるこ
 ともあります。

 また、サービス事業者と契約し、
 サービスを受ける時に、ろうあ者
 なので、手話のできない介護者が
 派遣されてきても介護がうまくで
 きないと言う問題が起きる心配が
 あります。その他にも多くの問題
 点があります。それらを改善する
 ようろう協などで交渉していきま
 す。

手話 通訳 制度 について 話す
 たい 思う
 前 昨年 7月 末 ぐらい
 厚生 省 から 手話 奉仕 員
 と 手話 通訳 の 2つ 養成
 派遣 制度 指針 について 通知
 もらう た こと 皆 知る
 思う
 それ 以前 まで 手話 奉仕
 員 養成 派遣 制度 だけ
 た その 上 手話 通訳 言う
 はっきり 言葉 載る
 手話 奉仕員 養成 派遣 別に
 手話 通訳 養成 派遣 制度
 2つ 設立 (できる) 設立
 わけ です
 それから 奉仕員 養成 派遣
 ほとんど 市 町 村 担う
 やる こと 決まる です
 それ 手話 通訳 養成 派遣
 について ほとんど 県 担う
 やる こと なる ある
 それから 指す (手話通訳) 指す
 (奉仕員) 制度 合う カリキュラ
 用意 ある ので それ 合う
 手話 講習会 場所 場所 市
 町 村 開く 開く 奉仕 員
 通訳者 など 養成 ように
 ろう 協会 として 町 市
 町 県 交渉 いく たい 思う

手話通訳制度について話したい
 と思います。
 昨年7月末ごろ厚生省から手話
 奉仕員と手話通訳(者)の2つの
 養成、派遣制度の指針に関する通知(通)
 知が出されたことは皆さんご存知
 だと思います。

 それまでは、手話奉仕員養成、派
 遣制度だけでしたが、手話通訳が
 制度として明記されました。

 手話奉仕員養成、派遣と手話通
 訳(者)養成、派遣制度の2つの
 制度ができたわけです。

 手話奉仕員養成、派遣の主な実施
 主体は市町村に決まっています。

 手話通訳(者)養成、派遣の主な
 実施主体は県になります。

 2つの制度に合ったカリキュラ
 ムが定められていますので、その
 カリキュラムに基づいた手話講習
 会を市町村で開催し、手話奉仕員
 手話通訳者などを養成するよう
 ろう協が市町村、県と交渉してい
 きたいと思います。

講座 1 4 実施報告

				担当者 嵩
日時	9月27日(月)PM6時45分~8時45分	講師 原、柄沢	通訳者 -	
テーマ	聞き取り「ニューメディア」	出席数 8名	欠席数	3名
ねらい		テープ 担当 石渡		
	時間	学習内容及び指導方法		備考
		テープ 補聴器について(原) 介護保険制度について(柄沢)		
	6:45	補聴器について (2分割) (前半) 杉本、(後半) 森下 (全体) 矢板		
		一人ずつ終了後漏れたところ説明 文章を配って、原 全体 t の意見と表現を説明		
		休息		
	7:30	「補聴器について」 質問を受けつける		
		「介護保険制度について」 真館...表現の後間違いを説明 生川...表現の後間違いを説明 永島...表現の後間違いを説明 3人終わったところで全文の説明		
		表現2回目「介護保険制度について」 (前半) 田村...表現のあと説明 (後半) 北村...表現のあと説明		
	8:15	終了		
反省 評価	8:15 - 8:45 反省会			
	<ul style="list-style-type: none"> ・補聴器は比較的簡単だったと思ったが、申請手続きや補助金制度について知らないと感じた。 ・介護保険制度は、内容を知らないと言えない。慣用的な言い方など、よく出るものをそのまま手話表現すると意味が通じない。 ・「よく知っている」「得意」な分野は表現がうまかった。 「苦手」な人はすぐ分かった。 			
確認事項				

補聴器について

99 9. 27

皆さんよくご存知だと思いますが、補聴器は「日常生活用具」の一つです。補聴器を購入する場合、市役所の福祉課に申請すると補助金制度を受けられます。申請から、補聴器が届くまでを、具体的に説明したいと思います。

まず厚木にある、リオンネット店へ行って聴力検査を受けます。お店の人が合っている補聴器を選びます。「これでどうでしょうか」と言われてOKだったら、見積書を作成してくれます。それを福祉課へ提出します。

更に必要な申請書類などを記入したら、あとは待つだけです。1ヶ月～2ヶ月位かかります。その後、リオンネット店から「新しい補聴器が届きましたので来店ください」Faxがあります。厚木のリオンネットへ行って、確認をしてから使用をはじめます。

初めて補聴器をかけたのは、ろう学校の幼稚部に入学してから。もう30年以上使っています。昔に比べてずいぶん良くなりました。

紛失してしまったり、娘が補聴器をなめてしまったりした事もありました。補聴器は大切な物です、きちんと扱わないといけないと思いました。

日常生活用具ではありませんが、少し前に、一般家庭に置ける「テレビ電話」の説明を聞きました。買い取りではなく「リース」です。技術が進んで、同じメーカーで新しいタイプが出た時には、そちらを借りられるそうです。まだまだ画像が粗く、手話が早くなるとモザイクがかかったようになってしまいますが、直接相手の顔を見て話ができるのはすごい事だと思いました。

文章の苦手なるう者や、字がまだ書けない小さな子供、健康に不安をもったお年寄りなどには欠かせないものになるかもしれません。ただひとつ、困る事は、自宅にあるテレビを利用するので、相手からは画面を通して自分の家の中や、自分の姿が丸見えになることです。部屋がものすごく汚かったり、夫婦ゲンカをしていたり、自分がお風呂上がりだった時など、恥ずかしくてテレビ電話に出られないかもしれません。

介護保険制度について

99 9. 27

高齢化社会の未来を握っているともいわれる、介護保険制度。

あちこちで、説明会が開かれているようです。しかし参加した人の おおかたの反応は「始まってみないと分からない」とか「うちのおじいちゃんが、実際どう判断されるのか・・・保険料だけ払い続けて介護サービスは受けられないなんて事になったら、負担ばかりが増える」とか「高負担、低介護になるんじゃないか」などと、あまりいい物ではありません。

仮に「要介護」と認定されても、その「度」にあったサービスしか受けられないし合わせて利用料の負担もあり、今までと比べて負担が軽くなるとは言いきれません。

聴覚障害者や重複障害者の場合、問題は更に複雑、深刻化するでしょう。例えば「1人で食事ができるか」「1人で風呂に入れるか」等の質問があった時仮に「食べるだけ・入るだけ」なら出来たととしても、それだけではダメなはずで

食事は、買い物に行く事から始まり、調理をし、後片付けまでができなければ、一人暮らしは出来ません。お風呂も同じく浴槽の掃除や、風呂を沸かす事などが必要です。「家族と暮らしているのだから、その位は家族がやるはず」では、ちっとも負担は減らないし、高齢者や障害者は、一人暮らしをする権利が無いように聞こえます。ホームヘルパーの育成や、介護サービスを提供する側の準備は万全なのでしょうか。

暮らしかたの選択として、グループホームなどもよくマスコミに取り上げられます。住み慣れた家で、または自分の気に入った場所で。気の合う仲間と、あるいは一人で気ままに、いろんな人生の選択肢があるはずで

介護保険の導入によって、自分の望むように、望んだ所で、豊かに一生を送れる社会がくるように願わずにはいられません。

講座 15 実施報告

			担当者 嵩
日時	10月4日(月)PM6時45分~8時50分	講師 渋谷、石渡	通訳者 成川
テーマ	読み取り「ろうあ運動」	出席数 8名	欠席数 3名
ねらい		テーブル担当 長南	
	時間	学習内容及び指導方法	備考
		ビデオ (1) 桑原さん「一人暮らしについて」 (2) 堀家さん「ろうあ運動について」	
	6:45	(1)のテーブルを 生川 北村 真館 渋谷...チェック 通して皆で見て質問を受ける 中村 矢板	
	7:15	休息	
	7:20	(2)のテーブルを3分割 A 永島 A 真館 B 森下 B 矢板 C 永島 C 生川 A,B,C 通して見て分からない所を質問を受ける。 通して...北村	
	8:15	終了	
反省 評価	8:20 - 8:50 反省会		
	<ul style="list-style-type: none"> ・講師の交代があったので、予定していた橋川さんのビデオは使わなかった。 ・講座で使用するビデオは、嵩さんに言って元テーブルからダビングしてもらおう。 ・次回は、テーブル担当は柄沢さん 長南さんに変更(柄沢さんは、河原さんと打合せのため)。 ・10/18、10/25は受講生の手話表現をビデオ撮りする。 ・渋谷さん...左の席の人達は、ろう協の行事にもっと積極的に参加し、ろう者と交流する必要がある。 		
確認事項			

10 / 4 読み取りビデオ
手話 日本語へ変換した原稿

1999. 10. 4
一人暮らしのことについて話したいと思う
まず初め横浜来る20歳の時
初め一人暮らしが家
アパート傾く(ボロボロ)アパート
一人暮らしが本当今まで
両親一緒暮らし
初めて横浜来た時私家
部屋狭い窓悪いすける
ずれてる古い安いが生活
8年間位生活経験ある
一人例えば炊事自分切る
やる外出食べる色々やる
が僕場合料理好きです
一人暮らしおかげ料理方法
色々経験持つ結婚後子供
料理上げる々できる良かった
思う時ある
妻留守妻仕事夜勤める
時家いない
料理子供育てる方法便利
色々思う

一人暮らしについて話したいと思
います
初めて横浜に出てきたのは20歳の
ときで一人暮らしでした
(借りた)アパートはおんぼろアパ
ートでしたそれまでは両親と一緒
に住んでいました
横浜で(借りた)部屋は狭くて立
付けが悪く古くて安い部屋で
そこで8年間ぐらい生活しまし
た
自炊をしたり外食をしたりいろ
いろでした
僕は料理をするのが大好きで
一人暮らしをしたおかげで色々
料理が作れるようになって結
婚後は子供達に食事を作って
やるのが出来良かったと思
うことがあります
妻が夜勤で家にはいないとき
は私が家事をし子供の面倒を
みています
なにかと便利です

堀家さん
私社会団体法人神奈川聴
覚障害者協会理事担当名前
堀家言うよろしく願う
今全国皆一生懸命活動何
言うとき差別法規百万人署名運動
指す々それ
きっかけ言えば昭和40年あた
り(指す)若い皆差別受けた々
おかしい(指す)何道路交通法
88条指折る民法11条指折る
色々法律聴覚障害者
断る言う法律皆おかしい々
昭和41(指す)全国ろうあ青年
研究会京都初めてスタート
場所集まる人権平等参加
テーマ集まる協議それき
かけ重い大きい問題そこ
から歴史長いずーと今まで
ある
今まだ法律少しずつ変わり
つつあるまだまだ他法律
認めない々いくつも(指折る)ある
結果法律言う内容言う
聞く口話出来ない人断る
結果初めから試験初めから
受ける出来ない理由もし
将来私ろう者私今いる
若い人達子供孫渡す希望夢
勇気これを与える将来考え
ばやはり法律変える大事
思うので
今全国47都道府県場所々
署名々集めたこの前2月10日
中央決める(決起)集会東京
全国から集まるパレード

私は社団法人神奈川県聴覚障害者
協会の理事をしています堀家です
よろしくお願いたします。
今全国的な取り組みは差別法規
改正の100万人署名運動です
その
きっかけは昭和40年ごろに若い人達
がいろいろ差別を受け疑問を持ち
ました
道路交通法88条民法11条等聴覚障
害者を受け入れない法律はあるの
は皆おかしいと感じた
昭和41年に全国ろうあ青年討論集会
(全国ろうあ青年研究討論会)が京都で
初めて開かれました
人権平等参加をテーマに討論を
しましたそこから重く大きな問
題の歴史が始まり今日に至って
おります
法律は少しずつ改正されたのもあり
ますが他にも(聴覚障害者を)差別し
ている法律はいくつもあります

耳が開こえない者口がきけない者は
試験を受けることすら出来ない

将来を担う子供達に希望夢勇
気を与えるために法律を改正し
ておくのは大切な事だと思います
ので
現在47都道府県で署名運動を展開し
ています2月10日には中央決起
集会が東京で開かれ全国から集ま
った人達が並んで行進をし


行進エイエイ並ぶやった
素晴らしいすごい感動した
それで法律変わる出来るど
うか分からないけれども
今日本協会一生懸命ずーと
(指す)皆手話通訳者ろう者
国民皆一緒に力一緒合わ
せる活動世論変える浸透
必要ある

とても素晴らしいで大いに感動しま
したパレードをしたから法律がす
ぐに変わるかそれはわかりませ
んが
今日本ろうあ連盟は懸命に運動を
続けております手話通訳者ろう
者一般の人達皆で力をあわせて
世論を変えていく必要があります

講座 16 実施報告

			担当者 桐生	
日時	10月18日(月)PM6時45分~8時45分	講師 寺沢、成川	通訳者 -	
テーマ	聞き取り「ろうあ運動」	出席数	9名	欠席数 2名
ねらい				テープ担当 長南
	時間	学習内容及び指導方法		備考
		テープ 寺沢さんの話「ろうあ運動」を文章化したもの		
	6:45	1.北村 2.真館 3.永島 4.生川 5.森下 6.矢板 7.重田 8.杉本 9.中村 順次ビデオに収録する 収録時に気づいた箇所は、テキストに記入し各自に渡す		
	8:15	再生しながらチェック 再生する時間がほとんどなかった。各自への注意事項のみで時間切れ		
	8:30	終了		
反省 評価	8:30 - 8:45 反省会 ・収録に時間がかかるので、次回(25日)はビデオを2台用意し、二人ずつ収録とした方がよい ・イヤホンを使わず再生したので聞き取りづらい音声が多かった。次回は、大きいテープデッキを用意したい。 (寺沢) 講習会についてしっかり把握できていなかったなので、進め方など戸惑った。			
確認事項				

講座 17 実施報告

			担当者 蔵原
日時	10月25日(月)PM7時00分~9時00分	講師 桐生、長南	通訳者 -
テーマ	聞き取り「ろうあ運動」	出席数 8名	欠席数 3名
ねらい		テープ 担当 柄沢	
	時間	学習内容及び指導方法	備考
		テープ 桐生さんの話「ろうあ運動」の活動を元にした文章	
	7:00	ビデオ撮り 文章を A,B に分け表現してもらった A は比較的簡単な内容 B は今年度試験を受ける人対象にした内容 ビデオ撮りを 2 つに分けて行う  (他の人は、廊下で待機する)	
		B の文章 1 . 永島 真館 2 . ' 生川 ' 北村 A の文章 1 . 森下 杉本 2 . ' 重田 ' 中村	
	7:45	ビデオを見ながら説明 今年度受験する4名だけのビデオを見ながらチェックした。	
	8:10	桐生さん 手話表現	
	8:20	終了	
反省 評価	8:20 - 8:45 反省会 ・収録に時間がかかりすぎたように思う。 ・今年度の試験はビデオを元にした採点なので、ビデオ収録を2回経験したのはよかったと思う。		
確認事項			

平成 11 年 10 月 25 日

婦人部の活動

私は、平成 10 年度の秦野市聴覚障害者協会婦人部代表に推薦され、活動を始めて 2 年半になります。それまで、秦聴協には婦人部はありませんでしたので、最初は活動の内容が全くわからず、とても不安でした。

県の婦人部定例会は、月 1 回、第 1 日曜日ろうあセンターで行われます。11 の市町村の婦人部代表が集まり、午前中は会議、午後は文化祭で販売する手作り品を作ります。11 の市町村は藤沢、綾瀬、大和、逗子、平塚、小田原、海老名、鎌倉、二宮、寒川そして秦野です。私の家からろうあセンターまでは遠く、交通の便が悪いので通うのに大変です。昼間は良いのですが、夜の集まりはバスがなくなるので欠席することが多いです。

今まで婦人部で行なった主な行事は、社会見学、料理教室、テーブルマナー、冠婚葬祭講座、フラワーアレンジメントなどです。私が一番よかったのは、料理教室でパン作りを教わったことです。後日、秦野市のろうの友人を我が家に招いてシナモンロール、あんぱんなどを作りました。子供がとても喜んで食べてくれました。テーブルマナーは、神聴協事務員の山本さんが以前働いていた江ノ島のホテルで行われました。食べ始める時、食事中、食べ終わる時のフォークとナイフの使い方、置き方を教わりました。フラワーアレンジメントでは、クリスマスリングとお正月のしめ縄の 2 点を作りました。最初、講師からの説明を受けた後、皆熱心に作ったので、思ったより早く 2 時間位で完成しました。

11 月 14 日ろうあセンターで文化祭が行われます。ただ今、婦人部ではバザーで販売する手揚げかばん、コースター、状差し、猫のぬいぐるみなど作成中です。是非いらして下さい。

冠婚葬祭講座

9 月 5 日、日曜日午前 10 時から婦人部主催の冠婚葬祭講座が開催され、私も参加しました。募集人数は 40 名だったのですが、それをはるかに上回る 74 名もが参加し、大講習室が満員になりました。テーマは「葬儀一般についてのマナー」で、多くの人たちが日ごろから関心を持っている内容だったからだと思います。講師は「湘和」の柴田氏、河合氏のお二人で、手話による自己紹介と挨拶で和やかなうちに講座が始まりました。

私たちの生活の中には、いろいろな儀式がありますが、中でも葬儀は避けて通れません。葬儀に参列する機会が多いのですが、細かなマナーについてはよくわからないまま、間違っていないだろうか、失礼なことをしていないだろうかなど不安になりながら、参列しているように思います。

今回の講座では、練香のあげ方、練香やろうそくの火の消し方、お焼香の仕方、香典袋の書き方などから戒名の説明まで、すぐに役立つ情報が盛りだくさんでした。また、神社葬儀での玉串奉てんや、キリスト教葬儀での献花のし方については、玉串や白いカーネーションの実物を使って参加者全員が練習することが出来ました。最後に行われた質疑応答では、次々に質問がなされ、時間切れになってしまうほどでした。

来年度も同じような講座を開いて欲しいとの要望が多く出されました。

講座 18 実施報告

			担当者 桐生	
日時	11月1日(月)PM7時00分~9時00分	講師 河原、柄沢	通訳者 長南	
テーマ	読み取り「今年のニュース」	出席数	5名	欠席数 6名
ねらい				テープ 担当 成川
	時間	学習内容及び指導方法		備考
		ビデオ (1) 東海村の事故 (2) 台湾の災害 (3) 労働について		
	7:00	(1) 永島、北村、生川、真館 1回目は全員でビデオ見る 2回目にテープに吹き込む 再生し(手話表現を見て)落ちたところチェック <ビデオ再生を繰り返して質問・回答>		
		(2) 真館、生川、北村、永島 1回目は全員でビデオ見る 2回目にテープに吹き込む <ビデオ再生し質疑>		
	7:45	休息		
	7:55	(3) 永島、北村、生川、真館 1回目は全員でビデオ見る 2回目は全員でビデオ見る 3回目にテープに吹き込む <繰り返しビデオ再生し質疑>		
	8:30	終了		
反省 評価	8:30 - 9:00 反省会			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオがム図化し過ぎたと思う。 ・受講生が不安そうだった。試験が近いので試験に合った(口話、手話)ははっきりした人を撮れば良いと思う。 ・手話対策部などで話し合っ、ビデオ(教材)の交換などできるようにして欲しい。 ・しないで、この場だけという約束で撮っているので、その人達に確認が必要だと思う。 			
確認事項				

11/1

ニュースについて

先日、東海村で核燃料加工の失敗による、臨海^界事故がおき、放射線の影響^影など、テレビを見て恐ろしく思いました。

今は屋内待避の必要があるようです。あ、いえ、今日か昨日あたり、ようやく屋内待避は解除されたようです。良かったと思いました。

もっと大規模な事故が起きた時、どんな被害がでるのか、どうするのか、恐怖を感じました。

次は台湾の(災害)地震のこと

大きなビルが思いがけなく次々と倒壊し、その下敷となった人々の救出の様子を見て、大変だと思いました。

ろう者には救助をする人の呼びかけを聞きとることができません。(救助を求めた事を聞きとってもらえない??) どうなるでしょう。その事で救助されなかったりするのは、大変だと思います。

防災について、どうするか(工夫)話し合っていかねばいけません。

労働力について話します。

今、リストラや会社の倒産^(結果、閉鎖)などによって問題がふえています。

ろう者の立場は厳しいと思います。

日本の経済は順調だったので、家庭には電化製品があふれています。

ここからはなかなか消費が伸びず、もっと大変になるのではと思います。

(物が売れなくなって、いきづまる)

会社からの早期退職^辞勧告にも(簡単に)応じないで続けるようにと(友人に)言っています。やはり資格をとるなど勉強をすることが大切だと

(すすめ) ^{たい}思っています。そんなところです。

講座 19 実施報告

				担当者 千田	
日時	11月8日(月)PM6時45分~8時45分		講師 嵩(良)、石渡		通訳者 -
テーマ	聞き取り「ろうあ運動」		出席数	9名	欠席数 2名
ねらい					テープ 担当 成川
	時間	学習内容及び指導方法			備考
		テープ (1) 玄倉川の災害 (2) 通り魔事件 (3) 第13回世界ろう者大会 各3分ずつ、かなりゆっくり吹き込んだ			
	6:45	真館、 生川 チェック+解説、質問受ける -A 矢板、 -B 永島 チェック、解説、質問 -A 杉本、 -B 矢板			
	7:38	休息			
	7:45	永島、 生川、 真館、 北村 チェック、解説、質問受ける			
	8:15	終了			
反省 評価	8:15 - 8:45 反省会 ・想像以上に皆さんよく出来た。もっと文章を難しくいた方が良かった。 ・試験の前だから、自信を持たせる意味で難しくしない方がいい。 ・試験を控えている人達は、落ち着いてよくやっていた。 ・欠席者は、必ず連絡すること。 ・来年の面接はもっと厳しくすべき。				
確認事 頃					

1999 11 8 今年のニュース

今年のニュースで特に印象に残っているのは 8 月中旬ごろに起きた 玄倉川のキャンプ場での災害です

私の友人が京都からはるばる車でやってきました

「途中 警察の人が沢山いたけど何があったの？」と 聞かれました

友人は 騒ぎが起きる 3 日前に家を出ていて 何も知りませんでした

「玄倉川の中洲にキャンプしていた人たちが 避難警告を無視

して テントを移動させなかったため 増水した川の中洲に取り残

され どんどん水かさが増して とうとう皆流されてしまい 行方

の分からない人が何人もいるんだよ」と 友人に話したら とても

ビックリしていました

私の主人の出身は奄美大島です 奄美大島は毎年台風が来るので

自然の怖さを良く知っています 大雨や台風の時 用事がないか

ぎり絶対に家を出ません 主人は「自然をなめていたから 今度の

ような災害が起きたのだと思う」と言っています

私は東京に生まれ育ちましたので 大きな台風の経験もありません

これからは 「雨ぐらいなどと思わず 気をつけなければと思って

います

1999 11 8 ②

第 13 回世界ろう者会議 オーストラリア 8 日間の旅

7 月 24 日に出発し 7 月 31 日に無事に帰国しました

団長以下事務局、手話通訳、添乗員を含め総勢 20 名でした

私達が行った所は オーストラリア・クイーンズランド州ブリスベ

ンです 会場は私達が泊まったホテルとは川を挟んで反対側でした

歩いて 20 分程で 大きなホールがいくつもありました 各会場では

壇上の発言者を取り巻くように 各国の通訳者が 7~8 人通訳して

います 今回は 51 ヶ国 2000 人参加とのことで 日本からの参加者

は 250 人程度 神奈川からは沢山の人が来ていて会場でもテラホラ

見かけました

今回は会議主催の昼食会と夜の交流会 2 回も皆さんと食事を共に

しました とにかく広くて 千人以上の人が一緒に食事をしている

姿は圧巻でした

街の中でも 沢山のボフの方達と会い 片言ながら話してきました

次回 4 年後はカナダです 「百聞は一見にしかず」 ……行ってみて

良かった

1999 11 8 ③

恐ろしい通り魔事件もありました

9 月に池袋の繁華街で 包丁やカナヅチで人を殺傷した事件があり

ました 刺した男性は「まじめに働いているのに 評価されなかつ

たから」と 話しているらしい また 下関でも同じような事件が

ありました 男性が下関駅に車で猛スピードで突っ込んで 大勢の

人が亡くなったり怪我をしたりしました 「何をやってもうまくい

かないのでやった」と言っているらしい

2 つの事件で感じるのは 最近は「耐える」と言うことが出来なくな

ったのでは と言うことです 自分の不満をすぐに人にぶつけて

解消しようとする傾向があるように思います イライラしてストレ

スが溜まったからといって 簡単に刃物を振り回されたのでは

おちおち街も歩けません 運悪く現場に居合わせたというだけで

なくなったり怪我をした人達は 本当にお気の毒だと思います

ネトレスや悩みがあっても 何をやってもうまく行かない時でも

それを乗り越えてこそ 人間と言えるのではないのでしょうか

講座 20 実施報告

				担当者 亀山	
日時	11月15日(月)PM6時45分~8時45分	講師 成川		通訳者 柄沢	
テーマ	反省会	出席数	8名	欠席数	3名
ねらい					テープ 担当 長南
	<ul style="list-style-type: none"> ・市外から来ているので時間的に難しい ・読み取り用の教材の貸出をして欲しい。 ・聞き取り表現では、通訳者としての姿勢・表し方が勉強になった。 ・サークルと違う刺激があってよかった。 ・様子を見にくるつもりだったが、いきなり受講生となったので大変だった。 ・単語をもっと覚える必要性を感じた。 ・来年もまた来ます。 ・聞き取り表現の模範ビデオを撮ってほしい。 ・テープへの吹き込みは試験に合わせ早めのスピードがよい。 ・聞き取り、読み取りでの厳しい指摘が欲しい。 ・ビデオ教材の地域を広げて欲しい(多くのろう者の手話を見たい)。 ・聞き取り表現は、上達したと思うが、読み取りが苦手。 ・顔なじみのせいもあるが悪い面の指摘が少ない。 ・読み取りでの見溜めが出るようになった。 ・皆の前に立って表現するのも初めてなので緊張した。 				備考
	8:45	終了			
反省 評価	・反省内容を、来月の養成講座運営会議で検討。				
確認事項					

付録 1 手話通訳者養成講座規約

平成 9 年 4 月から、秦野市聴覚障害者協会と秦野市手話通訳者の共催で手話通訳者（士）養成講座を始めるにあたって、以下の内規を定めた。

秦野市聴覚障害者協会手話通訳者（士）養成講座規約

1. 名称

本講座は、「秦野市聴覚障害者協会手話通訳者（士）養成講座」と称する。

2. 目的

本講座の目的は、手話通訳者（士）の養成とする。

3. 事務所

本講座の事務所は、秦野市聴覚障害者協会の手話対策部部長宅に置く。

4. 受講資格

下記の（1）（2）（3）の条件を全て満たし、面接試験に合格した者

（1）手話通訳者（士）試験を受ける意志のある人

（2）秦野市聴覚障害者協会の賛助会員

（3）聾啞者と日常会話が不自由なくできるレベルであること

5. 受講料

本講座の受講料は毎月 5 0 0 円とする。

6. 開催

本講座は、毎月 2 回開催する。

7. 運営・企画

本講座は、秦野市聴覚障害者協会と手話通訳者が協力し、手話対策部部長が責任をもって進める。

8. 運営費

本講座は、受講料により運営する。

9. その他

本規約は平成 9 年 4 月 1 日より施行する。

付録2 「手話通訳者養成講座」募集案内

「秦野市聴覚障害者協会手話通訳者養成講座」のご案内

1999年2月24日
秦野市聴覚障害者協会
会長：亀山宏行

神奈川県手話通訳者および手話通訳士の試験へ挑戦する人のための本格的な養成講座です。

講座は、秦野市手話通訳者と秦野市聴覚障害者協会が合同で運営しております。
下記のとおり、ご案内しますので申し込みください。

—記—

期間：平成11年4月～11月

講座回数：20回

講座場所：秦野市保健福祉センター内

講座は、月曜日の6:30p.m.～8:00p.m.に行います。

受講料：500円/月

面接：下記の受講資格を満たすかどうか面接があります。

(但し、昨年度の養成講座受講者の場合は面接は免除。)

面接は、3/20(土)の午後5時、秦野市保健福祉センターの予定

(申込者へ、詳細連絡します)

申し込み先：蔵原 FAX 0463-88-2799

(住所、氏名、FAX番号を記入して下さい。)

申し込み締め切り：**3月15日(月)まで**

講座の目的と受講資格

目的：本講座の目的は、手話通訳者(士)の養成とする。

受講資格：下記の(1)、(2)、(3)の条件を全て満たす人

- (1) 手話通訳者(士)試験を受ける意志のある人
- (2) 秦野市聴覚障害者協会の賛助会員
- (3) 聾啞者と日常会話が不自由なくできるレベルであること

—以上—

付録3 「平成11年度神奈川県手話通訳者養成講習会」案内

主催は神奈川県ろうあセンター。

この講習会を終了すると、神奈川県手話通訳者試験を受験できる。

平成11年度神奈川県手話通訳者養成講習会

平成11年度神奈川県手話通訳者養成講習会を、6月から開催します。まず手話通訳者としての知識を身につけるための集中講義があり、学科試験(7月17日)後、平成9・10・11年度学科試験合格者を対象として技術試験(7月31日、手話表現、手話読み取り)を行います。その結果により、長期、短期の2コースに分け、手話通訳技術講習を行います。養成長期コースでは39回の受講を経て来年度の神奈川県手話通訳者認定試験を目指します。また、養成短期コースでは10回の受講を経、今年度の神奈川県手話通訳者認定試験を受けることができます。

県内の聴覚障害者のより良い情報保障を図るため、知識と技術を備えた手話通訳者の仲間が増えるよう、多くの方のご応募をお待ちしております。

名称	開催期間	曜日および時間	講習回数	応募受付期間
集中講義	6月12日～	7月10日 上曜日 10:00～15:00	5回10講義	5月18日～5月28日必着
養成長期コース	9月9日～平成12年11月2日	木曜日 18:30～20:30	39回	
養成短期コース	8月28日～	10月30日 土曜日 10:00～12:00	10回	

対象者 神奈川県内に在住または在勤し、満20歳以上で、2年以上の手話サークル等での手話学習経験を有し、手話で聴覚障害者と会話ができる者。
定員 100人(うち横浜市、川崎市在住者の方については、定員20人)。定員を超えた場合は抽選とします。

申し込み方法 所定の用紙に必要事項を記入の上、連絡用ハガキ2枚を同封してろうあセンターあて郵送または直接お申し込みください。なお、電話、ファックスによる申し込みは受け付けませんのでご注意ください。

※より詳しい受講案内・所定の用紙は県内の手話サークルに配布しますので、ご希望の方は手話サークルまたはろうあセンターにお問い合わせください。受講料は無料です。

その他 平成11年度のみ設けられる特別養成コースについては、受講対象者の方に個別にお知らせします。

神奈川県ろうあセンター ☎251-8533 藤沢市藤沢933-2
 ☎0466(27)1911・FAX 0466(27)1225
 インフォメーション FAX 0466(27)6333
 県内赤十字施設ホームページ <http://www.jrcs-kanagawa.org/>